

豊多摩高等学校 令和5年度 国語科 年間授業計画

教科:(国語) 科目:(現代文演習) 対象:(第3学年 A組～H組 選択者)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:「国語表現」教育出版

使用教材:教科書、プリント教材

	指導内容 【年間授業計画】	現代文演習の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	自己を伝える	自分の過去や現在を見つめ、「自分」を的確に他者にアピールする。	関・見・知 演習課題	4
	「医療・看護・福祉」をテーマとした課題	現代社会の課題についての課題文を読み、考え、発表し、文章にまとめる。	関・見・知 演習課題	
5月	「環境問題」をテーマとした課題	現代社会の課題についての課題文を読み、考え、発表し、文章にまとめる。	関・見・知 演習課題	4
	「情報社会」をテーマとした課題①	現代社会の課題についての課題文を読み、考え、発表し、文章にまとめる。	関・見・知 演習課題	4
6月	「情報社会」をテーマとした課題②	現代社会の課題についての課題文を読み、考え、発表し、文章にまとめる。	関・見・知 演習課題	4
	「ポピュリズム」をテーマとした課題	現代社会の課題についての課題文を読み、考え、発表し、文章にまとめる。	関・見・知 演習課題	4

	指導内容 【年間授業計画】	現代文演習の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	「感染症とパンデミック」をテーマとした課題	現代社会の課題についての課題文を読み、考え、発表し、文章にまとめる。	関・見・知 演習課題	4
	小論文を書く。	これまでの演習で読んだ評論について、自分の意見をまとめて記述する。	関・見・知 演習課題	2
9月	複数の資料による分析	グラフ等の資料を読み、分析する方法を学ぶ。	関・見・知 演習課題	2
	複数の資料による分析	課題文とグラフ資料等を分析し、論点を定め、小論文を書く。	関・見・知 演習課題	2
10月	現代文の読解演習	様々な字数での要約や条件付き要約のし方を学ぶ。	関・見・知 演習課題	4
	現代文の読解演習	入試問題による要約や条件付き要約を行い、読解力と表現力を仕上げる。	関・見・知 演習課題	4
11月	現代文の読解演習	評論、小説、随筆等、様々な分野の文章を読み、読解力を向上させる。	関・見・知 演習課題	6
	現代文の読解演習	現・古・漢融合文を読み、読解力を向上させる。	関・見・知 演習課題	6

	指導内容 【年間授業計画】	現代文演習の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	現代文の読解演習	大学入試問題を利用して、読解と解答の作成法を学ぶ。	関・見・知 演習課題	4
1月	大学入試問題演習	様々なタイプの入試問題を読み、読解演習を行う。	関・見・知 演習課題	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 現代文B 年間授業計画

教科:(国語) 科目:(現代文B) 対象:(第3学年 A組～H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:精選現代文B(東京書籍)

使用教材:「上級入試漢字」(桐原書店)、「読解を深める現代文単語」(桐原書店)、「現代文長文記述問題集3」(いっぴな書店)

	指導内容【年間授業計画】	現代文Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	小説「舞姫」	・近代文語文を読み慣れ、近代の問題について認識を深める。	関・見・知 発問・プリント	6
	語彙・漢字	・漢字小テストおよび現代文単語を、週に一回のペースで実施し、語彙を豊かにする。		
5月	小説「舞姫」	・近代文語文を読み慣れ、近代の問題について認識を深める。筆者森鷗外について知る。	関・見・知 発問・プリント	6
	中間考査 答案返却・解説			
	語彙・漢字	・漢字小テストおよび現代文単語を、週に一回のペースで実施し、語彙を豊かにする。		
6月	評論2「環境問題と孤立した個人」	・取り上げられる話題をたどりながら近代の自然観を捉え、環境問題についての考えを深める。	関・見・知 発問・プリント	9
	小説「檸檬」	・小説作品の本文に即した読解。		
	語彙・漢字	・漢字小テストおよび現代文単語を、週に一回のペースで実施し、語彙を豊かにする。		

	指導内容【年間授業計画】	現代文Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	期末考査 答案返却・解説		関・見・知 発問・プリント	5
	問題演習	・様々なタイプの問題演習をとおり、評論や小説の読解力を高める。		
9月	評論4「他者の声 実在の声」	・抽象度の高い文章を比喩や例示の意図を理解することで要旨を捉え、哲学的な思考の方法を理解する。 ・「他者」や「実在」についてさまざまな見方があることを知り自らの思索を深める。	関・見・知 発問・プリント	7
	語彙・漢字	・漢字小テストおよび現代文単語を、週に一回のペースで実施し、語彙を豊かにする。		
10月	評論3「社会の壊れる時」	・「知性的」「近代性」「摩擦」などのキーワードを軸に、現代社会において「知性的」であるということはどういうことなのかを読み解く。	関・見・知 発問・プリント	8
	中間考査 答案返却・解説			
	評論5「抗争する人間」	・心の考察から人間や社会のあり方についての提言へと展開する文章の流れに注目しながら、筆者の主張を正確に読み取る。 ・人間と社会について自らの思索を深める。	関・見・知 発問・プリント	
	語彙・漢字	・漢字小テストおよび現代文単語を、週に一回のペースで実施し、語彙を豊かにする。		
11月	評論5「抗争する人間」	・心の考察から人間や社会のあり方についての提言へと展開する文章の流れに注目しながら、筆者の主張を正確に読み取る。 ・人間と社会について自らの思索を深める。	関・見・知 発問・プリント	9
	評論「言葉を生きる」	・言語と人間についての文章を読み、人間（個人）にとって言葉とは何かを考察する。	関・見・知 発問・プリント	
	語彙・漢字	・漢字小テストおよび現代文単語を、週に一回のペースで実施し、語彙を豊かにする。		

	指導内容【年間授業計画】	現代文Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	期末考査 答案返却・解説			4
	問題演習	・様々なタイプの問題演習をおし、評論や小説の読解力を高める。	関・見・知 発問・プリント	
	語彙・漢字	・漢字小テストおよび現代文単語を、週に一回のペースで実施し、語彙を豊かにする。		
1月	問題演習	・様々なタイプの問題演習をおし、評論や小説の読解力を高める。	関・見・知 発問・プリント	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 古典B 年間授業計画

教科:(国語) 科目:(古典B・3年選択必修古典B) 対象:(第3学年A組～H組)

予定授業時数

1学期 52

2学期 56

3学期 12

使用教科書:高等学校古典B(三省堂)

使用教材:「体系古典文法」(数研出版)、「漢文必携」(桐原書店)、「古文単語330」(いづな書店)、「新国語総合ガイド」(京都書房)、「完成古典(古文・漢文)」(尚文出

年間 120

	指導内容 【年間授業計画】	古典Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	『枕草子』 「二月つごもりごろに」	敬語について復習し、その用法に習熟する。 和歌・宮中についての知識を得る。 人間関係を読み取り、心情を把握し、解釈を深める。	関・見・知 発問・プリント	4
	江南橋為江北枳	句法（反語形、否定形など）を理解し、文章を解釈する。	関・見・知 発問・プリント	4
	『大鏡』 「肝試し」	語りの内容を歴史的事実と対比し、この時代特有の世界観、思考法について理解を深める。 敬語に注意し、登場人物の考え方・心情・人間関係を的確に把握する	関・見・知 発問・プリント	4
			関・見・知 発問・プリント	
			関・見・知 発問・プリント	
5月	『大鏡』 「肝試し」	語りの内容を歴史的事実と対比し、この時代特有の世界観、思考法について理解を深める。 敬語に注意し、登場人物の考え方・心情・人間関係を的確に把握する	関・見・知 発問・プリント	4
	『史記』 「完璧帰趙」	句法（使役形・受身形・疑問形・反語形・否定形など）を理解し、文章を解釈する。歴史的な背景を踏まえて史伝を読解し、登場人物の心情や人減性を把握する。	関・見・知 発問・プリント	4
	中間考査 答案返却・解説		関・見・知 発問・プリント	4
			関・見・知 発問・プリント	
			関・見・知 発問・プリント	
6月	『大鏡』 「宣耀殿の女御」	助動詞や敬語に注意しながら、正確な口語訳を行う。人物の関係、心情を把握し読解を深める。	関・見・知 発問・プリント	4
	『史記』 「勿頸乃交」	句法（使役形・受身形・疑問形・反語形・否定形など）を理解し、文章を解釈する。歴史的な背景を踏まえて史伝を読解し、登場人物の心情や人減性を把握する。	関・見・知 発問・プリント	4
	「売油翁」	句形に注意しながら読解し、筆者の主張を読み取る。話の構成を把握し、寓話性を理解する。 『莊子』の寓話との共通性について考える。	関・見・知 発問・プリント	4
	『大鏡』 「最後の除目」	助動詞や敬語に注意しながら、正確な口語訳を行う。人物の関係、心情を把握し読解を深める。	関・見・知 発問・プリント	4
			関・見・知 発問・プリント	

	指導内容 【年間授業計画】	古典Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	期末考査 答案返却・解説		関・見・知 発問・プリント	2
	入試問題演習	入試の過去問題の演習を通して、初見の文章の読解を行う。	関・見・知 発問・プリント	10
			関・見・知 発問・プリント	
			関・見・知 発問・プリント	
			関・見・知 発問・プリント	
9月	無名抄 毎月抄	秀歌についての主張を踏まえ、それぞれの和歌を鑑賞する。 和歌における「心」と「詞」の関係について考える。	関・見・知 発問・プリント	4
	『源氏物語』 「高麗人の観相」	2年次の「源氏物語」の学習を土台に、その後のストーリーの展開を把握する。文中に使われた語句を理解する。敬語に注意しながら文章を文法的に解釈する。	関・見・知 発問・プリント	4
	唐宋八大家文読本「捕蛇者説」	句法（疑問形・反語形・否定形・詠嘆形など）を理解し、文章を解釈する。文章の構成に注意しながら読解し、筆者の主張を読み取る。	関・見・知 発問・プリント	4
10月	『源氏物語』 「車争い」	源氏物語の全体像を踏まえて、読解し、場面や人物の心情を理解する。	関・見・知 発問・プリント	4
	中間考査 答案返却・解説		関・見・知 発問・プリント	4
	『源氏物語』 「女三の宮の降嫁」	「源氏物語」本編の後半を読み、ストーリーの展開を把握する。文中に使われた語句を理解する。文章を文法的に解釈する。	関・見・知 発問・プリント	4
				4
11月	『源氏物語』 「女三の宮の降嫁」	場面や人物の心情を理解する。演習を通して、敬語等に習熟すると共に読解を深める。	関・見・知 発問・プリント	8
	『史記』「刑軻」	句法（使役形・受身形・疑問形・反語形・否定形など）を理解し、文章を解釈する。歴史的な背景を踏まえて史伝を読解し、登場人物の心情や人減性を把握する。	関・見・知 発問・プリント	8

	指導内容 【年間授業計画】	古典Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	期末考査 答案返却・解説		関・見・知 発問・プリント	2
	入試問題演習	入試の過去問題の演習を通して、初見の文章の読解を行う。		10
1月	入試問題演習	入試の過去問題の演習を通して、初見の文章の読解を行う。	関・見・知 発問・プリント	12
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度世界史B年間授業計画

教科:(地歴科) 科目:(必修選択世界史B) 対象:(第3学年A組~H組)

予定授業時数

1学期 52

2学期 56

3学期 12

年間 120

使用教科書:詳説世界史B 山川

使用教材:アカデミア 浜島書店

	指導内容 【年間授業計画】	必修世界史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	序章 先史の世界	・人類の誕生から農耕・牧畜の開始を経て文明社会が成立していく過程を理解する。	関・見・知	3
	第I部 第1章 オリентと地中海世界 1 古代オリент世界	・メソポタミアにおける諸民族の興亡、エジプトの統一国家の形成、東地中海諸民族の活動を理解するとともに、オリент文明の特徴を把握する。 ・オリент世界がアケメネス朝によって統一されるまでの歴史的経緯を理解する。	関・見・知	7
5月	2 ギリシア世界	・ポリスの形成過程、ポリス社会の特徴を理解するとともに、アテネにおける民主政について理解する。 ・ポリスの変容からヘレニズム世界の形成までの歴史的過程を理解する。 ・ギリシア文化とヘレニズム文化の特徴を理解する。	関・見・知	8
	3 ローマ世界	・ローマ帝国の興亡の歴史的過程を政治制度の推移や征服活動などから理解する。 ・キリスト教が国教化された経緯や教義の統一をローマ皇帝の政治との関係から理解する。	関・見・知	6
	2 ギリシア世界	・ポリスの形成過程、ポリス社会の特徴を理解するとともに、アテネにおける民主政について理解する。 ・ポリスの変容からヘレニズム世界の形成までの歴史的過程を理解する。 ・ギリシア文化とヘレニズム文化の特徴を理解する。	関・見・知	6
	3 ローマ世界	・ローマ帝国の興亡の歴史的過程を政治制度の推移や征服活動などから理解する。 ・キリスト教が国教化された経緯や教義の統一をローマ皇帝の政治との関係から理解する。	関・見・知	4
6月	第5章 ヨーロッパ世界の形成と発展 1 西ヨーロッパ世界の成立	・フランク王国とローマ＝カトリック教会の提携の歴史的意義を理解する。 ・封建社会における荘園の構造と封建的主従関係による階層組織を理解する。	関・見・知	3
	3 西ヨーロッパ中世世界の変容	・11世紀以降の西ヨーロッパ世界の拡大、中世都市の特徴、封建社会の変容について理解する。 ・教皇権の衰退過程と各国における国王権の伸長について理解する。	関・見・知	2
	3 西ヨーロッパ中世世界の変容	・11世紀以降の西ヨーロッパ世界の拡大、中世都市の特徴、封建社会の変容について理解する。 ・教皇権の衰退過程と各国における国王権の伸長について理解する。	関・見・知	7
	第14章 第一次世界大戦の経緯と世界の変動 第一次世界大戦直前の国際関係	帝国主義列強の対立が激化するなかで、イギリスとドイツを中心とする二つの陣営からなる国際対立が形成されていったことを理解する。	関・見・知	1
	第一次世界大戦の経緯とロシア革命	第一次世界大戦中の戦時外交、総力戦における経済統制について理解させる。また、ロシア革命の経緯とそれによって成立したソ連の誕生が世界に与えた影響を知る。	関・見・知	1

	指導内容 【年間授業計画】	必修世界史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	ヴェルサイユ体制と欧米諸国 I	ヴェルサイユ・ワシントン体制下で展開された国際協調の流れを理解する。	関・見・知	2
	ヴェルサイユ体制と欧米諸国 II	1920年代のアメリカ合衆国の「永遠の繁栄」と呼ばれ、国際的影響力が増したことを理解する。またイタリアでムッソリーニが一党独裁体制を確立していった課程を理解する。	関・見・知	2
9月	第一次世界大戦後の民族運動の新展開 I	第一次世界大戦後に、中国での五・四運動、インドでのガンディーや国民会議派による運動など、大衆的基盤を持つ民族運動の中で、第二次世界大戦後の各国の指導者が台頭してきたことを具体的な事例を挙げながら説明できる。	関・見・知	2
	第15章 ファシズムと第二次世界大戦 世界恐慌とファシズム	各国がブロック経済政策を進めるに至った背景とブロック経済政策が世界情勢に与えた影響について理解する。また、満州事変から日中戦争に至る過程やナチスドイツが独裁権を樹立していった課程を理解する。	関・見・知	4
	世界恐慌後の国際関係の変容とファシズムの台頭	各国がブロック経済政策を進めるに至った背景とブロック経済政策が世界情勢に与えた影響について理解する。また、満州事変から日中戦争に至る過程やナチスドイツが独裁権を樹立していった課程を理解する。	関・見・知	4
	世界恐慌後の国際関係の変容とファシズムの台頭 II	日本の軍部の台頭、イタリア・ドイツのファシズム諸国の動きを理解する。さらに、スターリンの個人崇拜が進められていった社会背景について理解する。	関・見・知	4
	第二次世界大戦	スペイン内戦から第二次世界大戦前までのヨーロッパの国際情勢について理解する。さらに1941年の独ソ戦と太平洋戦争の開始が第二次世界大戦の性格を変えたことを理解する。	関・見・知	2
10月	第16章 冷戦の時代 戦後の変革と冷戦の展開	国際連合の主要機関の役割とともに、戦後の国際秩序が形成されていったことを知る。戦後の東・西ヨーロッパの情勢とトルーマン＝ドクトリンやマーシャル＝プランが出された経緯を理解する。	関・見・知	2
	アジア・アフリカの独立と革命	第二次世界大戦後、民族独立運動がアジアからアフリカへと段階的に波及し、1960年が「アフリカの年」と呼ばれたことを理解する。また、平和後原則の提唱、アジア＝アフリカ会議や非同盟諸国首脳会議の開催が持つ歴史的意義を知る。	関・見・知	4
	冷戦の緩和と平和共存の模索 I	キューバ危機を契機に米ソの緊張緩和のうごきが見られるようになり、核兵器の拡大に制限を加える交渉が始まったことを知る。	関・見・知	4
	中ソ対立とベトナム戦争	ベトナム戦争や中ソ対立などにより、米ソの経済力や国際的影響力が低下する中で、日本やEC諸国などが存在感を示し、多極化に向かっていったことを理解する。	関・見・知	4
	第17章 冷戦の終結と東ヨーロッパ社会主義圏の崩壊	ソヴィエト連邦のベレストロイカが東欧諸国の民主化を刺激し、変革させたことを理解する。	関・見・知	4
11月	ヨーロッパ統合の進展	フランスとドイツの歴史的和解がEU統合の推進力になったこと知り、さらに、ECとEUの特色を理解する。	関・見・知	4
	アジア社会主義国と東南アジアの変容	文化大革命後の中国における改革・解放路線の推進と天安門事件やベトナムにおけるドイ＝モイ政策の動きについて理解する。	関・見・知	4
	西アジアとアフリカ	アジア・アフリカの振興独立国の多くが経済的貧困に苦しむ背景や現状を理解する。	関・見・知	4
	現代の課題 II	地球温暖化や大気汚染・エネルギー問題など現代社会が抱える切実な問題を理解する。	関・見・知	4
	センター試験対策 過去問演習	・センター試験の過去問題演習を通じて、学習した内容を整理し、実践力を身につける。		

	指導内容 【年間授業計画】	必選択世界史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	センター試験対策 過去問演習	・センター試験の過去問題演習を通じて、学習した内容を整理し、実践力を身につける。	関・見・知	6
	センター試験対策 過去問演習	・センター試験の過去問題演習を通じて、学習した内容を整理し、実践力を身につける。		
1月	センター試験対策 予想問演習	・センター試験の予想問題演習を通じて、本番の試験に備える。	関・見・知	6
	センター試験の解説と補足説明	・センター試験の解説を通して、重要なポイントを指摘し、国公立大の個別試験や私大の試験に向けての学習の方向を理解させる。	関・見・知	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 世界史B 年間授業計画

教科:(地理歴史) 科目:(世界史演習) 対象:(第3学年 A組~H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:詳説世界史B 山川

使用教材:アカデミア 浜島書店

	指導内容 【年間授業計画】	世界史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	中国の古典文明	<ul style="list-style-type: none"> 殷周の支配体制の特徴を比較して理解する。 春秋戦国時代の社会変動について理解する。 秦の始皇帝の統治政策、漢の統治政策の推移、漢代の文化の特徴について理解する。 	関・見・知	2
	中国の古典文明	<ul style="list-style-type: none"> 殷周の支配体制の特徴を比較して理解する。 春秋戦国時代の社会変動について理解する。 秦の始皇帝の統治政策、漢の統治政策の推移、漢代の文化の特徴について理解する。 		2
	中国の古典文明	<ul style="list-style-type: none"> 殷周の支配体制の特徴を比較して理解する。 春秋戦国時代の社会変動について理解する。 秦の始皇帝の統治政策、漢の統治政策の推移、漢代の文化の特徴について理解する。 		2
5月	内陸アジア世界・東アジア世界の形成 1 草原の遊牧民とオアシスの定住民	<ul style="list-style-type: none"> 騎馬遊牧民の活動の特徴を理解するとともに、匈奴の勢力の推移を漢との関係から理解する。 		2
	2 北方民族の活動と中国の分裂	<ul style="list-style-type: none"> 三国時代・五胡十六国時代・南北朝時代の諸国家の興亡や社会経済の変化、魏晋南北朝の文化の特徴を理解する。 		2
	3 東アジア文化圏の形成	<ul style="list-style-type: none"> 均田制・租庸調制・府兵制・科挙を基盤とした隋・唐帝国の支配体制を理解する。 東アジア文化圏を構成する諸地域の共通性と独自性を理解する。 		3
6月	東アジア文化圏の形成	<ul style="list-style-type: none"> 均田制・租庸調制・府兵制・科挙を基盤とした隋・唐帝国の支配体制を理解する。 東アジア文化圏を構成する諸地域の共通性と独自性を理解する。 		2
	インドの古典文明	<ul style="list-style-type: none"> 北インドにおける古代王朝の変遷とデカン高原以南の地域におけるローマ帝国との交易関係について理解する。 仏教の成立と伝播、ヒンドゥーの成立とその特徴を理解する 		2
	イスラーム世界の形成と発展 1 イスラーム世界の形成	<ul style="list-style-type: none"> 「コーラン」、イスラーム暦、六信五行などイスラーム教の特徴を理解する。 アッバース朝が「イスラーム帝国」と呼ばれる理由をウマイヤ朝との比較から理解する。 		2
	2 イスラーム世界の発展	<ul style="list-style-type: none"> イスラーム世界の中心がバグダードからカイロに移った背景について理解する。 セルジューク朝、カラハン朝、ガズナ朝などのトルコ系国家の興亡について理解する。 		2

	指導内容 【年間授業計画】	世界史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	イスラーム文明の発展	・イスラーム文化の特徴を理解するとともに、12世紀ルネサンスに果たしたイスラーム世界の役割を理解する。		5
9月	イスラーム文明の発展	・イスラーム文化の特徴を理解するとともに、12世紀ルネサンスに果たしたイスラーム世界の役割を理解する。		2
	内陸アジア世界・東アジア世界の展開 トルコ化とイスラーム化の進展	・ソグド人の活動とトルキスタンの成立、トルコ人のイスラーム化の過程を理解する。 ・タラス河畔の戦いの歴史的意義を理解する。		2
10月	インド・東南アジア・アフリカのイスラーム化	・ムスリム商人やスーフィー教団により、アフリカや、インド・東南アジアのイスラーム化が進んだことを理解する。		2
	東アジア諸地域の自立化	・唐末五代宋の転換期における中国社会の変化について理解する。 ・宋代の都市の発達と貨幣経済の進展、それを背景とした宋代の文化について理解する。		4
	モンゴルの大帝国	・モンゴル帝国の興亡とユーラシア諸地域世界や日本の変動について理解する。 ・モンゴル時代の東西交流について、具体的な人物や文化に注目して理解する。		3
11月	アジア諸地域の繁栄 1 東アジア世界の動向	・明初期の統治体制について理解する。 ・明の海禁政策と朝貢体制の確立、北虜南倭への対応が朝貢体制に与えた影響について理解する。		2
	2 トルコ・イラン世界の展開	・ティムール朝におけるトルコ=イスラーム文化の繁栄の背景を理解する。 ・オスマン帝国の多民族国家統治の特色を理解する。		4
	3 ムガル帝国の興隆と東南アジア交易の発展	・ムガル帝国の宗教政策の変化や、宗教政策と地方勢力の台頭の関係を理解する。 ・ポルトガルやスペインの東南アジア進出とムスリム商人の活動について理解する。		4

	指導内容 【年間授業計画】	世界史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	テーマ別演習	センター入試対策の一環として、朝鮮史・東南アジアなどのテーマ別問題を理解する。		5
1月	テーマ別演習	センター直前対策として、これまでの総復習をする。		2
	テーマ別演習と論述対策	私大対策及び国公立二次対策としての論述問題を解く。		4
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 日本史B 年間授業計画

教科:(地理歴史科) 科目:(日本史B) 対象:(第3学年 A組B組C組D組E組F組G組H組)

予定授業時数

1学期 52
2学期 56
3学期 12
年間 120

使用教科書:『詳説 日本史B』(山川出版社)

使用教材:『最新 日本史図表 四訂版』(第一学習社) 『日本史用語集 改訂版 AB共用』(山川出版社)

	指導内容 【年間授業計画】	日本史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	文化のはじまり	旧石器時代と新石器時代の違いを広く文化や生活の観点から考察する。	関・知	2
	農耕社会の成立	農耕社会の成立が社会構造に与えた影響を考察する。	関・知	4
	古墳とヤマト政権	ヤマト政権の成立と展開、政治のしくみについて、古墳の構造や文化の変化、大陸や朝鮮半島情勢の動向の理解を踏まえて、考察する。	関・知	4
	飛鳥の朝廷	中央集権的な国家の形成過程を、中国での統一王朝出現の影響や朝鮮半島情勢、国内の諸政策の理解を踏まえて、考察する。	関・知	4
5月	律令国家の成立	律令国家について、その形成過程、律令国家の構造及び諸制度の理解を踏まえて考察する。	関・知	4
	平城京の時代	奈良時代の政治の展開について、藤原氏をはじめとする貴族の動向と諸政策の理解をもとに、考察する。	関・知	4
	天平文化	唐の影響を受けた国際性豊かな文化について、歴史の編纂や文学、教育、仏教の展開などの理解をもとに考察する。	関・知	4
	平安朝廷の形成	奈良時代の末から平安時代初期の政治の変遷や平安新仏教の誕生と展開の理解をもとに、平安朝廷が形成された過程について考察する。	関・知	4
6月	摂関政治	摂関政治の構造および地方統治の変化の理解をふまえて、律令国家が変質した背景を考察する。	関・知	4
	国風文化	大陸文化の受容が日本の風土に合うように変化し新たな文化が展開した背景について考察する。	関・知	4
	武士と荘園	武士の勃興の背景をその推移について、地方における展開と中央政界への進出を王朝国家体制の理解を踏まえて考察する。	関・知	4
	院政と平氏の台頭	院政成立の経緯と、その特徴と構造を理解させる。平氏政権成立の推移を理解しつつその特質を整理する。	関・知	4

	指導内容 【年間授業計画】	日本史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	鎌倉幕府の成立	鎌倉幕府成立の経緯と武家政権としての構造と特質について、考察する。	関・知	4
	武士の社会	執権政治成立と展開について、成立までの経過と承久の乱、御成敗式目の制定過程などの理解とともに、式目の史料解釈などをふまえて考察する。	関・知	2
9月	蒙古襲来と幕府の衰亡	蒙古襲来について、東アジアおよび東南アジア情勢をふまえて、元寇の経過について理解し、社会の変化について考察する。	関・知	4
	鎌倉文化	鎌倉文化について、鎌倉仏教の展開と武士の慣習や気質からの影響について考察する。	関・知	4
	室町幕府の成立	建武の新政の失敗の要因を整理しつつ、室町幕府の構造を将軍権力の観点や財源から理解させ、南北朝の動乱によって変化した政治社会について考察する。	関・知	4
	幕府の衰退と庶民の成長	一揆や惣村などの理解をもとに、室町時代後期の社会の変化について考察する。	関・知	4
10月	室町文化	南北朝期・北山・東山の各文化の特徴を、現在の日常生活の中にある文化、慣習からのつながりも踏まえたうえで、考察する。	関・知	4
	戦国大名の登場	戦国時代について、政治的経過、戦国大名の形態、領国統治、外交、文化など多様な視点から考察する。	関・知	6
	織豊政権	天下統一の経過と諸政策及び対外政策の理解を通して、織豊政権による統一の背景について考察する。	関・知	6
	桃山文化	豪壮と侘びの異なる特徴と南蛮文化との接点に色といった理解に基づき、織豊期の文化の特徴について考察する。	関・知	4
11月	幕藩体制の成立	江戸幕府成立の過程と、幕府の諸組織・諸制度、対外関係を理解をもとに、幕藩体制の特質について考察する	関・知	4
	幕政の安定	寛文延宝期から元禄時代までの幕政の展開について考察する。	関・知	4
	経済の発展	諸産業の展開や都市の形成、経済活動の発展などの理解を踏まえたうえで、江戸時代の社会経済の特徴について考察する。	関・知	4
	元禄文化	元禄期の経済や社会の変化をもとに、上方を中心とした町人の動向をふまえて、元禄文化について考察する。	関・知	2

	指導内容 【年間授業計画】	日本史Bの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	幕府の改革	幕府財政の破綻と農村を中心とした江戸時代の社会構造の変化を理解し、幕府の改革政治について考察する。	関・知	6
1月	幕府の衰退	諸政策の行き詰まりと列強諸国の接近および藩政改革の理解のうえで、幕藩体制の動揺について考察する。	関・知	6
	化政文化	江戸を中心とした町人及び様々な学問の展開について理解し、化政期の文化の特徴について考察する。	関・知	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 日本史B(日本史B演習) 年間授業計画

教科:(地理歴史) 科目:(日本史B(日本史B演習)) 対象:(第3学年A組B組C組D組E組F組G組H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:『詳説 日本史B』(山川出版社)

使用教材:『最新 日本史図表 四訂版』(第一学習社) 『日本史用語集 改訂版 AB共用』(山川出版社)

	指導内容 【年間授業計画】	日本史B(日本史B演習) 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	戦後恐慌から金融恐慌	第一次世界大戦後の恐慌、および震災恐慌を引きずったまま昭和の時代が金融恐慌という経済的混乱の中で始まったことを理解させる。	見・知 0	2
	昭和初期の積極外交と協調外交	昭和初期の二大政党が掲げる外交方針上の相違点に留意して当時の日本外交を考察する。	見・知 0	2
	軍部の台頭	五・一五事件、二・二六事件を中心に軍部が台頭し、政党政治が崩壊していく過程を考察する。	見・知 0	2
5月	日中戦争	日中戦争を通して、日本が戦時体制を整えていく過程をまとめ考察する。	見・知 0	2
	第二次世界大戦	欧州における対立の構図の中で、日本が枢軸国として関わっていく事象をまとめる。	見・知 0	2
	太平洋戦争	太平洋戦争の始まるきっかけと戦争回避への努力等、日本のとった行動についてまとめる。	見・知 0	2
	戦時下の国民生活	太平洋戦争時の一般の国民生活の実態を当時の史料をもとに把握する。	見・知 0	2
6月	第二次世界大戦の終結	カイロ会談、ヤルタ会談、ポツダム会談等を通して、第二次世界大戦(太平洋戦争・日中戦争)の終結についてまとめる。	見・知 0	2
	占領下の日本	GHQによる日本の占領政策が開始されたが、その統治機構についてまとめる。	見・知 0	2
	占領政策	GHQによって示された民主化政策について、五大改革を中心に整理する。	見・知 0	2
	冷戦体制の形成と講和	第二次世界大戦後の冷戦構造の形成と、その中で日本の占領政策の転換、および講和と独立についてまとめる。	見・知 0	4

	指導内容 【年間授業計画】	日本史B（日本史B演習） 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	55年体制	独立を回復した日本が、国内的に保守と革新勢力によって構築された55年体制の実相についてまとめる。	見・知 0	2
9月	経済復興から高度成長	特需を一つの契機として進んだ経済復興とその流れの中で日本が高度経済成長への道を歩む過程を整理する。	見・知 0	2
	経済大国への成長	石油危機等乗り越え、世界の不況の中からいち早く脱出した日本の実態をまとめる。	見・知 0	2
	冷戦終結と日本社会の動揺	冷戦構造が崩れ、国内的には55年体制も崩壊し、動揺する日本が世界の中でどのように歩んでいったのかをまとめる。	見・知 0	2
10月	古代史・中世史の演習①	古代から中世史の政治経済分野について問題演習と解釈を行なう。	見・知 0	2
	古代史・中世史の演習②	古代から中世史の外交分野について問題演習と解釈を行なう。	見・知 0	2
	古代史・中世史の演習③	古代から中世史の社会分野について問題演習と解釈を行なう。	見・知 0	2
	古代史・中世史の演習④	古代から中世史の文化分野について問題演習と解釈を行なう。	見・知 0	2
11月	近世史の演習①	近世史における政治経済分野について問題演習と解釈を行なう。	見・知 0	2
	近世史の演習②	近世史における外交分野について問題演習と解釈を行なう。	見・知 0	2
	近世史の演習③	近世史における社会分野について問題演習と解釈を行なう。	見・知 0	2
	近世史の演習④	近世史における文化分野について問題演習と解釈を行なう。	見・知 0	4

	指導内容 【年間授業計画】	日本史B（日本史B演習） 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	近現代史の演習①	明治・大正・昭和の各時代の政治経済、外交について問題演習と解釈を行なう。	見・知 0	2
	近現代史の演習②	明治・大正・昭和の各時代の社会、文化について問題演習と解釈を行なう。	見・知 0	2
1月	古代から近現代までの総整理	古代から近現代までの入試予想問題を想定しつつ、実践を積む。	見・知 0	2
	古代から近現代までの総整理	古代から近現代までの入試予想問題を想定しつつ、実践を積む。	見・知 0	2
	古代から近現代までの総整理	古代から近現代までの入試予想問題を想定しつつ、実践を積む。	見・知 0	2
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 倫理 年間授業計画

教科:(公民) 科目:(倫理) 対象:(第3学年 A組～H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:実教出版「高校倫理新訂版」

使用教材:自作ワークシート、第一学習社「テオリア最新倫理資料集新版四訂」、清水書院「用語集倫理新訂第5版」

	指導内容 【年間授業計画】	倫理の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数	
4月	倫理って何だろう	コミュニケーションと医療倫理についてのトピックスを手がかりに、倫理学習への導入をはかる	関・見 <small>「アテネ」の読み込み、授業資料の活用、基本事項の習得。</small>	2	
	神話から自然哲学へ	初期ギリシア哲学の魅力と、自然哲学者たちのエピソードや主張をまじえながら理解させる。	関・知 <small>「アテネ」の読み込み、授業資料の活用、基本事項の習得。</small>	2	
	ソフィストからソクラテスへ	アテナイ民主政とソフィストに対するソクラテスの立ち位置について理解させ、現代と関連づけて考えさせる。	関・知 <small>「アテネ」の読み込み、授業資料の活用、基本事項の習得。</small>	2	
	プラトンのイデア論	演劇(対話篇)による世界観表明の面白さへの知的興味を喚起する。クラスで上演し、イデア論について話し合う。	見・技・知 <small>「アテネ」の読み込み、授業資料の活用、基本事項の習得。</small>	2	
5月	プラトンとアリストテレス	ラファエロ「アテナイの学堂」を手がかりに、プラトンとアリストテレスの世界観について考えさせる。	関・知 <small>「アテネ」の読み込み、授業資料の活用、基本事項の習得。</small>	2	
	ヘレニズムの思想	帝国に併呑された後の、孤独な個人の哲学の意義について学び、知性の多様なあらわれについて理解を深める。	関・知 <small>「アテネ」の読み込み、授業資料の活用、基本事項の習得。</small>	2	
	青年期の課題(テーマ学習)	青年期をめぐる心理学、哲学的課題についての理解を深める。	関・知 <small>「アテネ」の読み込み、授業資料の活用、基本事項の習得。</small>	3	
6月	人間への問い(テーマ学習)	フロイト、ユングの人と思想にふれ、心理学の知見が人間観の転換でもあったことの意味を理解させる。	関・知 <small>「アテネ」の読み込み、授業資料の活用、基本事項の習得。</small>	2	
	キリスト教の人間観	イエスの人と思想にふれ、弱さと裏切りの凝視、無償の愛など、もう一つの西欧的人間理解の原点を理解させる。	関・知 <small>「アテネ」の読み込み、授業資料の活用、基本事項の習得。</small>	3	
	キリスト教と哲学	新プラトン主義とアウグスティヌス、アリストテレスとトマスなど、ギリシア哲学とキリスト教の関連について学ぶ。	関・知 <small>「アテネ」の読み込み、授業資料の活用、基本事項の習得。</small>	3	

	指導内容 【年間授業計画】	倫理の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	東洋思想への招待	初期イスラーム、原始仏教、諸子百家の基本についてポイント学習をおこない、比較文化的な視野を広げる。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	2
	1学期のまとめ	学習内容をふりかえり知識の構造化をはかる。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	1
9月	仏教、儒教思想の日本的展開	外来思想の受容、変容のプロセスとしての鎌倉仏教、近世儒学、近世国学について理解を深める。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	3
	近代思想の日本的展開	西欧の衝撃にともなう日本思想の試行錯誤をたどり、未完のプロジェクトとしての「近代」について理解を深める。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	3
	ルネサンスと宗教改革	人文主義とプロテスタンティズムの意義について学び、近代西欧の思想的原点を見定める。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	2
10月	近代哲学への招待	大陸合理論（デカルト、スピノザ、ライプニッツ）とイギリス経験論（ベーコン、ロック、ヒューム）の基本を理解する。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	2
	近代哲学の完成	カント哲学、ヘーゲル哲学がなぜ重要なのか、現代のトピックスを手がかりに理解を深める。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	2
	近代から現代へ	マルクス、キルケゴール、ニーチェの問題提起を受け止め、現代を主体的に見定める方法について学ぶ。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	3
	現代哲学の成立	南北戦争とプラグマティズム、全体主義とフランクフルト学派など現代史と哲学の接点について学ぶ。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	2
11月	現代思想の展開	フッサールからハイデッガーにいたる20世紀哲学の到達点について学び、関連する哲学者の星座について理解を深める。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	3
	ふたたび原点へ	アーレントの「悪の凡庸」を手がかりに無関心、非寛容、抑圧など人間の条件をめぐる諸問題について考察する。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	3
	現代の思想的課題	現在進行形の哲学の多様な主題について紹介し、身近な問題に置き換えながら討論、思考ゲーム等をおこなう。	関・知 <small>パフォーマンスの向上、授業参加の増加、基本事項の習得。</small>	3

	指導内容 【年間授業計画】	倫理の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	2学期のまとめ	学習内容をふりかえり知識の構造化をはかる。	関・知 <small>レポート・ワークシート等による。授業参加の観察等。基本事項の習得。</small>	2
1月	総合演習による一年間のふりかえり	これまで扱った主題を一望し、論点整理ならびに総合演習をおこなう。	知 <small>レポート・ワークシート等による。授業参加の観察等。基本事項の習得。</small>	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 政治・経済 年間授業計画

教科:(公民) 科目:(政治・経済) 対象:(第3学年 A組～H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:「政治・経済」(東京書籍)

使用教材:教科書・資料集・プリント

	指導内容 【年間授業計画】	政治・経済の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	民主政治の基本原則と日本国憲法	民主政治の本質を把握しながら、政治と私たちとの関わりについて理解する。	関・見・知 考查・課題	2
	人権保障と法の支配	基本的人権が確立するまでの歩みを理解しながら、現代の政治の特質について考察する。	関・知 考查・課題	2
	議会制民主主義と政治の特質	民主主義のあり方について理解するとともに、現代政治の特質について把握する。	関・知 考查・課題	2
5月	日本国憲法の基本原則	日本国憲法の成立過程を理解しながら、日本国憲法のもつ意味について考察する。また、三大原理についても理解する。	関・知 考查・課題	2
	基本的人権の保障と新しい人権	基本的人権、新しい人権について、意欲的に理解を深め、その本質を把握する。	関・見・技 考查・課題	2
	内閣の機構と機能	国会、内閣、裁判所などの政治機構にふれながら、主権者としての政治に対する関心を深める。	関・見・知 考查・課題	2
	裁判所の機能と人権保障	司法制度の改革について正確に把握し、その上で問題点を含めて考察する。	関・見・技 考查・課題	2
6月	地方自治制度と住民の権利	地方自治の本旨を理解し、地方分権について関心を高める。	関・見・知 考查・課題	2
	政党政治と選挙	選挙制度について学び、参政権の保障が国民主権へと連なっていることを認識する。	関・見・技 考查・課題	2
	現代の国際政治と日本	国際法の成立や国際司法機関、人権保障の国際的な動きなどを時系列に認識する。	知 考查・課題	2
	国際社会と国際法	国際法の成立や国際司法機関、人権保障の国際的な動きなどを時系列に認識する。	知 考查・課題	2
	国際連合の役割と国際協力	国際連合の役割を理解する。また、現実には国際連合はどのような問題を抱えているのかについても把握する。	関・知 考查・課題	2

	指導内容 【年間授業計画】	政治・経済の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	安全保障と日本の防衛	冷戦終結後の世界が、冷戦時代と比べてどのように変化したのかについて、意欲的に理解を深める。	関・見・技 考查・課題	2
	国際平和と日本の役割	国際平和のために、日本が貢献できることは何かについて、さまざまな視点で考察する。	関・見・知 考查・課題	2
9月	経済社会の変容と経済のしくみ 資本主義経済の発展と社会主義経済の変容	資本主義経済の特徴を、社会主義経済の特徴と比較し理解する。	関・見 考查・課題	2
	市場経済の機能と限界	独占、寡占状態の市場での消費者に対する影響と、その弊害を排除するための措置について理解する。	見・技・知 考查・課題	2
	財政のしくみとはたらき	財政の基本的なしくみや役割について理解する。 日本の財政の現状を理解し、経済活動のあり方と福祉の向上について考察する。	関・見・技 考查・課題	2
	資金の循環と金融機関のはたらき	金融機関をはじめ、日本経済が抱えている問題について認識する。	見・知 考查・課題	2
10月	物価の動き 日本経済の歩み	経済成長率の推移、景気変動などの資料、経済政策に関する資料などを利用して、日本経済の動向を調査する。	関・見 考查・課題	2
	中小企業問題	大企業と中小企業の違いや日本経済において中小企業が果たしている役割について理解する。	関・知 考查・課題	2
	日本の農業の現状と課題	日本の農業が直面している課題について正しく把握する。	関・知 考查・課題	2
	消費者問題	消費者問題の現状や消費者運動、さまざまな法制度を新聞記事などの資料を利用して調査する。	関・見・知 考查・課題	3
11月	労働問題と労働関係の改善	労働基本権と労働三法を正しく把握した上で、さまざまな視点で最近の労働問題を理解する。	関・知 考查・課題	3
	労働環境の課題	女性の雇用環境や高齢者雇用、外国人雇用における問題等について考察する。	見・技 考查・課題	2
	社会保障制度のあゆみ	社会保障制度の意義と変遷について理解する	関・知 考查・課題	2
	社会保障制度の充実	日本の社会保障制度を体系的に捉えるとともに、現在の制度上の問題点と課題について考察する。	関・見・知 考查・課題	2

	指導内容 【年間授業計画】	政治・経済の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	国際経済のあゆみ	貿易や為替に関する理論や概念を理解し、冷戦以降の国際経済体制のあゆみを理解する。	関・見・知 考査・課題	2
1月	総まとめと共通テスト対策	一年間の学習の総復習と共通テスト対策演習	見・技・知 考査・課題	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 共通テスト数学 I A 年間授業計画

教科:(数学) 科目:(数学A) 対象:(第3学年 A組~H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:改訂版高等学校数学I・改訂版高等学校数学A (数研出版)

使用教材:攻略! 共通テスト数学 I +A / II +B(東京書籍)

	指導内容 【年間授業計画】	数学Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	数と式・集合と論証 【基礎】	問題に応じた方法で式の展開ができる。 2次方程式、絶対値を含む方程式不等式の解法を理解する。無理数の計算ができる。 必要条件十分条件	関・技 発問・机間指導	2
	2次関数【基礎】	放物線の決定、平行移動、最大最小からの関数の決定、グラフと座標軸との共有点の性質解法を理解する。	関・技 発問・机間指導	2
	2次関数【基礎】	区間や軸が変化する2次関数の、最大最小問題を理解する。 2次不等式への応用ができる。	関・技 発問・机間指導	2
5月	図形と計量【基礎】	三角比の式の値を求めることができる。 正弦定理・余弦定理について理解する。 円に内接する四角形。	関・技 発問・机間指導	2
	データと分析【基礎】	代表値、標準偏差、四分位数、箱ひげ図など知識を定着させる。	関・技 発問・机間指導	2
	中間考査	テスト範囲: 数学 I 全範囲	関・技 発問・机間指導	2
6月	場合の数と確率 【基礎】	順列・組合せの種々の問題が解けるようにする。和事象の確率、独立試行の確率などの知識を確認しつつ問題演習に取り組む。	関・技 発問・机間指導	2
	場合の数と確率 【基礎】	整数の個数、重複順列 反復試行の確率、条件付確率などについて理解する。	関・技 発問・机間指導	2
	整数の性質【基礎】	最大公約数・最小公倍数からの2数の決定。 余りからの整数決定、 循環小数の問題に取り組む。	関・技 発問・机間指導	2
	図形の性質【基礎】	三角形の内心、外心、重心の性質を理解し、角度、辺の長さを求めることができる。 角の二等分線、円の接線問題を解くことができる。三角形の五心、円の性質、辺の比等、様々な定理を使う問題に取り組み理解する。	関・技 発問・机間指導	2
	期末考査	試験範囲: 数学A全範囲		

	指導内容 【年間授業計画】	数学Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	総合演習【発展】 数と式・集合と論証 2次関数	基礎部分が終了したので、実戦問題演習を 複数分野行う。	関・技 発問・机間指導	2
			関・技 発問・机間指導	2
			関・技 発問・机間指導	2
9月	総合演習【発展】 図形と計量 データの分析	基礎部分が終了したので、実戦問題演習を 複数分野行う。	関・技 発問・机間指導	2
	総合演習【発展】 場合の数と確率 整数の性質	基礎部分が終了したので、実戦問題演習を 複数分野行う。	関・技 発問・机間指導	2
	総合演習【発展】 図形の性質	基礎部分が終了したので、実戦問題演習を 複数分野行う。	関・技 発問・机間指導	2
10月	総合演習【発展】 数学I・A総合	基礎部分が終了したので、実戦問題演習を 複数分野行う。	関・技 発問・机間指導	2
	総合演習【発展】 数学I・A総合	基礎部分が終了したので、実戦問題演習を 複数分野行う。	関・技 発問・机間指導	2
	中間考査	授業内容の定着度合いを測る。	関・技 発問・机間指導	2
	実践演習70分①	共通テストに向けて演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
11月	実践演習70分②	共通テストに向けて演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
	実践演習70分③	共通テストに向けて演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
	実践演習70分④	共通テストに向けて演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
	実践演習70分⑤	共通テストに向けて演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2

	指導内容 【年間授業計画】	数学Aの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	期末考査	授業内容の定着度合いを測る。	関・技 発問・机間指導	2
	実践演習70分⑥	共通テストに向けて演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
	実践演習70分⑦	共通テストに向けて演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
1月	実践演習70分⑧	共通テストに向けて演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
			関・技 発問・机間指導	2
			関・技 発問・机間指導	2
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 数学Ⅱ 年間授業計画

教科:(数学) 科目:(数学Ⅱ) 対象:(第3学年A組～H組)

予定授業時数

1学期 52

2学期 56

3学期 12

年間 120

使用教科書:改訂版高等学校 数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B(数研出版)

使用教材:改訂版リンク数学演習Ⅰ・A+Ⅱ・B受験編(数研出版)

	指導内容 【年間授業計画】	数学Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	数列(数B)	「数列」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	6
	ベクトル(数B)	「ベクトル」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	6
			見・技・知 発問・机間指導	
5月	数と式(数Ⅰ) 二次関数(数Ⅰ) 図形の性質(数A)	「数と式」「二次関数」「図形の性質」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	4
	図形と計量(数Ⅰ)	「図形と計量」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	4
	三角関数(数Ⅱ)	「三角関数」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	4
	指数関数・対数関数 (数Ⅱ)	「指数関数・対数関数」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	4
6月	微分法・積分法(数Ⅱ)	「微分法・積分法」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	6
	図形と方程式(数Ⅱ) データの分析(数Ⅰ)	「図形と方程式」「データの分析」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	5
	場合の数と確率(数A)	「場合の数と確率」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	5
	複素数と方程式(数Ⅱ)	「複素数と方程式」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	2
			見・技・知 発問・机間指導	

	指導内容 【年間授業計画】	数学Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	整数の性質 (数A)	「整数の性質」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	4
	式と証明 (数Ⅱ)	「式と証明」の演習と基本事項の確認 (Training問題)	見・技・知 発問・机間指導	2
9月	数列 ベクトル	「数列」「ベクトル」の応用 (challenge問題)	見・技・知 発問・机間指導	6
	二次関数 指数関数・対数関数	「二次関数」「指数関数・対数関数」の応用 (challenge問題)	見・技・知 発問・机間指導	4
	図形と計量 三角関数	「図形と方程式」「三角関数」の応用 (challenge問題)	見・技・知 発問・机間指導	6
10月	微分法・積分法	「微分法・積分法」の応用 (challenge問題)	見・技・知 発問・机間指導	3
	複素数と方程式 図形と方程式	「複素数と方程式」「図形と方程式」の応用 (challenge問題)	見・技・知 発問・机間指導	3
	データの分析 場合の数と確率	「データの分析」「場合の数と確率」の応用 (challenge問題)	見・技・知 発問・机間指導	3
	整数の性質 図形の性質	「整数の性質」「図形の性質」の応用 (challenge問題)	見・技・知 発問・机間指導	3
11月	総合演習	センター試験や共通テストの過去問を実際に即して解答し共通テストに備える。	見・技・知 発問・机間指導	16

	指導内容 【年間授業計画】	数学Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	総合演習	センター試験や共通テストの過去問を実際に即して解答し共通テストに備える。	見・技・知 発問・机間指導	12
1月	総合演習	センター試験や共通テストの過去問を実際に即して解答し共通テストに備える。	見・技・知 発問・机間指導	12
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 数学Ⅲ 年間授業計画

教科:(数学) 科目:(数学Ⅲ) 対象:(第3学年 A組～H組)

使用教科書:改訂版 高等学校 数学Ⅲ(数研出版)

使用教材:改訂版 4プロセス 数学Ⅲ(数研出版)

予定授業時数

1学期 52

2学期 56

3学期 12

年間 120

	指導内容 【年間授業計画】	数学Ⅲの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4 月	第5章 微分法 3 三角関数の導関数	色々な関数の微分が行えるようにする。 応用でグラフを描くための作業なので、正確に計算できるようにする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	第5章 微分法 3 対数関数の導関数 指数関数の導関数	色々な関数の微分が行えるようにする。 応用でグラフを描くための作業なので、正確に計算できるようにする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	第5章 微分法 4 第n次導関数 5 陰関数の微分法	導関数の性質、積の導関数、商の導関数、合成関数の微分法、逆関数の微分法を利用して、種々の導関数を計算できる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	第5章 微分法 5 媒介変数の微分法 第6章 微分の応用	微分係数の意味を理解しており、接線の方程式が求められる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	2
	第6章 微分の応用 2 平均値の定理 3 関数の値の変化	平均値の定理と、その図形的意味を理解し、具体的にcの値を求めることができる。 導関数を利用して増減表やグラフをかくことができ、関数の最大値・最小値が求められる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	2
5 月	4 関数の最大と最小 5 関数のグラフ	導関数、第2次導関数を利用して、増減、凹凸、変曲点、漸近線などを調べて関数のグラフをかくことができる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	6 方程式、不等式への応用 7 速度と加速度 8 近似値	導関数を利用して関数のグラフをかくことにより、不等式の証明問題、方程式の実数解の個数問題を解くことができる。 速度、加速度を調べることで、等速円運動やサイクロイド運動の特徴を考察できる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	第7章 積分法とその応用 1 不定積分とその基本性質 2 置換積分法と部分積分法	積分法が微分法の逆演算であることから、不定積分を求めようとする。 置換積分法を理解し、それを利用して複雑な関数の不定積分が求められる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	2 置換積分法 3 部分積分法 4 いろいろな関数の不定積分	部分積分法を理解し、それを利用して複雑な関数の不定積分が求められる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	中間考査 5 定積分とその基本性質	試験範囲：第5,6章 微分	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
6 月	6 置換積分法 7 部分積分法	定積分の置換積分法を理解し、それを利用して複雑な関数の定積分を計算できる。 定積分の部分積分法を理解し、それを利用して複雑な関数の定積分を計算できる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	8 定積分の種々の問題	数列の和を長方形の面積の和としてとらえ、その極限を適当な関数の定積分で表して求められる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	第8章 積分の応用 1 面積 2 体積	媒介変数表示された曲線や直線で囲まれた部分を図示し、面積を置換積分の考えで計算して求めることができる。 立体の断面積を積分することで体積が求められることを理解し、体積を求めることができる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	第8章 積分の応用 2 体積 3 曲線の長さ	立体の断面積を積分することで体積が求められることを理解し、体積を求めることができる。座標平面上の点が動く道のりを、定積分を用いて求めることができる。定積分を用いて、曲線の長さを求めることができる。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	期末考査	試験範囲：第7,8章 積分	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3

	指導内容 【年間授業計画】	数学Ⅲの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	大学入試問題演習数学Ⅲ 第1章 複素数平面 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	大学入試問題演習数学Ⅲ 第2章 式と曲線 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	2
			見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	2
9月	大学入試問題演習数学Ⅲ 第3章 関数 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	大学入試問題演習数学Ⅲ 第4章 数列の極限 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	大学入試問題演習数学Ⅲ 第5章 関数の極限 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
10月	大学入試問題演習数学Ⅲ 第6章 微分法 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	大学入試問題演習数学Ⅲ 第6章 微分法 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	大学入試問題演習数学Ⅲ 第7章 積分法 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	大学入試問題演習数学Ⅲ 第7章 積分法 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	大学入試問題演習数学Ⅲ 第7章 積分法 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	大学入試問題演習数学Ⅲ 第7章 積分法 共通テスト演習数学ⅠA	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
11月	大学入試総合演習① 共通テスト演習数学ⅠA 共通テスト演習数学ⅡB	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	大学入試総合演習② 共通テスト演習数学ⅠA 共通テスト演習数学ⅡB	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	大学入試総合演習③ 共通テスト演習数学ⅠA 共通テスト演習数学ⅡB	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
	大学入試総合演習④ 共通テスト演習数学ⅠA 共通テスト演習数学ⅡB	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4
			見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	4

	指導内容 【年間授業計画】	数学Ⅲの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	共通テスト試験演習	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
	私立大学記述対策	教科書傍用問題集などを利用し、入試問題に向けて実践演習をする。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	3
1月	共通テスト試験演習	共通テスト試験対策問題集などを利用し共通テスト試験の実践演習を行う。	見・技・知 <small>発問・プリント・机間指導</small>	12
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 数学B 年間授業計画

教科:(数学) 科目:(数学B) 対象:(第3学年 A組~H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:改訂版 高等学校数学Ⅱ、数学B(数研出版)

使用教材:ベストセレクション大学入学共通テスト(実数出版)

	指導内容 【年間授業計画】	共通テスト数学ⅡBの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	ベクトル【基礎】	平面ベクトル、空間ベクトルの基本事項の確認、頻出問題の演習を行う。	関・技 発問・机間指導	3
	数列【基礎】	数列、漸化式、数学的帰納法の基本事項の確認、頻出問題の演習を行う。	関・技 発問・机間指導	4
5月	三角関数【基礎】	方程式・不等式・最大最小、加法定理、倍角公式などの基本事項の確認、頻出問題の演習を行う。	関・技 発問・机間指導	4
	図形と方程式【基礎】	点・直線、円、軌跡・領域などの基本事項の確認、頻出問題の演習を行う。	関・技 発問・机間指導	3
	中間考査	以下から出題 数Ⅱ：三角関数・図形と方程式 数B：数列・ベクトル	関・技 発問・机間指導	1
6月	微分法・積分法【基礎】	微分法、積分法の基本事項の確認、頻出問題の演習を行う。	関・技 発問・机間指導	4
	指数関数・対数関数【基礎】	指数関数、対数関数の基本事項の確認、頻出問題の演習を行う。	関・技 発問・机間指導	4
	期末考査	以下から出題 数Ⅱ：全範囲 数B：全範囲	関・技 発問・机間指導	1

	指導内容 【年間授業計画】	共通テスト数学ⅡBの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	式と証明・高次方程式【基礎】	二項定理・多項定理、相加相乗平均、高次方程式などの基本事項の確認、頻出問題の演習を行う。		2
9月	ベクトル【発展】	実践問題演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
	数列【発展】	実践問題演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
	微分法・積分法【発展】	実践問題演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
10月	三角関数【発展】	実践問題演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
	指数関数・対数関数【発展】	実践問題演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
	中間考査	授業内容の定着度合いを測る。	関・技 発問・机間指導	1
	図形と方程式【発展】	実践問題演習を行う。	関・技 発問・机間指導	2
11月	実践演習	共通テストに向けて演習を行う。	関・見・技 発問・机間指導	8

	指導内容 【年間授業計画】	共通テスト数学ⅡBの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	期末考査	授業内容の定着度合いを測る。	関・技 発問・机間指導	1
	実践演習	共通テストに向けて演習を行う。	関・見・技 発問・机間指導	6
1月	実践演習	共通テストに向けて演習を行う。	関・見・技 発問・机間指導	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 数学Ⅲ 年間授業計画

教科:(数学) 科目:(数学Ⅲ理系数学演習) 対象:(第3学年 A組～H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

使用教科書:改訂版 高等学校数学Ⅲ(数研出版)

使用教材:改訂版4プロセス 数学Ⅲ(数研出版)、改訂版 Set Up 数学演習ⅠAⅡB 標準編(数研出版)、改訂版 基礎からの数学Ⅲ(数研出版)数研出版)

年間 60

	指導内容 【年間授業計画】	数学Ⅲの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	第2章 式と曲線 1 放物線 2 楕円	軌跡の考えを利用して、放物線、楕円の方程式を導くことができるようにする。また、それぞれの概形を書けるようにする。軌跡の考えを利用して、双曲線の方程式を導くことができるようにする。また、その概形を書けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
	4 2次曲線の平行移動 5 2次曲線と直線	複雑な方程式で表された2次曲線を、平行移動の考えを用いて考察できるようにする。2次曲線と直線の位置関係を、2次方程式の実数解の個数で考察することができることを理解させる。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
			見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
5月	6 2次曲線の性質 7 媒介変数表示	2次曲線が定点と定直線との距離の比の関係で定められることを理解させる。2次曲線を媒介変数表示で表すことができることを理解させる。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
	7 媒介変数表示 8 極座標と極方程式	平面上の点を表す様々な座標系があることを理解させる。また、直交座標と極座標の関係について考察する。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
	中間考査	試験範囲: 第2章 式と曲線	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
	数学ⅠⅡAⅡB演習 大学入試問題演習 数列	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。		
	数学ⅠⅡAⅡB演習 大学入試問題演習 数列	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。		
6月	数学ⅠⅡAⅡB演習 大学入試問題演習 数列	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
	数学ⅠⅡAⅡB演習 大学入試問題演習 ベクトル	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
	数学ⅠⅡAⅡB演習 大学入試問題演習 ベクトル	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
	数学ⅠⅡAⅡB演習 大学入試問題演習 ベクトル	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
	期末考査	試験範囲: 数列・ベクトル		

	指導内容 【年間授業計画】	数学IIIの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第1章 数と式・論理	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第1章 数と式・論理	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。		
9月	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第2章 関数と方程式	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第2章 関数と方程式	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第3章 データの分析	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
10月	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第4章 場合の数と確率	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第4章 場合の数と確率	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第4章 場合の数と確率	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
11月	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第6章 図形と方程式	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第7章 三角関数	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第7章 三角関数	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第9章 微分法・積分法	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2

	指導内容 【年間授業計画】	数学IIIの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	数学IⅡAB演習 大学入試問題演習 第9章 微分法・積分法	国公立大学の標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	2
1月	共通テスト対策	共通テストの標準的な入試問題が解けるようにする。	見・技・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 3年自選物理基礎 年間授業計画

教科:(理科) 科目:(物理基礎) 対象:(第3学年 自由選択)

予定授業時数

1学期 28

2学期 28

3学期 6

年間 62

使用教科書:物理基礎

使用教材:チェック&演習 物理基礎

	指導内容 【年間授業計画】	物理基礎の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	演習:共通テスト2023	1.共通テストの概要 作問の意図と傾向を理解する。 2.今年度の問題をやってみて現在の自分の理解度を実感する。	関・見・知	2
	1. 電磁気の講義と演習	1. 静電気現象の考え方を理解する。 静電誘導・誘電分極を理解する。 演習問題、解説で理解を深める	技・知	2
		2. 電流現象の考え方を理解する。 オームの法則と消費電力を理解する 演習問題、解説で理解を深める	技・知	2
5月		3. 磁界と電磁力の考え方を理解する。 実験を通してモーターの原理を理解する 演習問題、解説で理解を深める。	技・知	2
		4. 電磁誘導の法則を理解する。 発電機、変圧器の原理を理解する。 演習問題、解説で理解を深める	技・知	2
	2. 原子分野の講義と演習	1. 原子の構造を理解する。 2. 原子核の崩壊現象を理解する。 演習問題、解説で理解を深める	技・知	2
		3. 核融合と核分裂を理解する。 演習問題、解説で理解を深める	技・知	2
	3. 地球・宇宙規模でのエネルギーの移り変わり	1. 地球上でのエネルギーの移り変わりを理解する。	技・知	2
6月	4. 波動の復讐と演習	3. 磁界と電磁誘導の考え方を理解する。 実験を通してモーター・発電機の原理を理解する 演習問題、解説で理解を深める。	技・知	2
		2. 波の重ね合わせと干渉を理解する。 波の反射、合成のメカニズムを理解する 演習問題、解説で理解を深める	技・知	2
		3. 定常波のでき方、メカニズムを理解する 演習問題、解説で理解を深める	技・知	2
		4. 波特有の性質としての反射、屈折、回折をホイヘンスの原理で理解する。 演習問題、解説で理解を深める	技・知	2

	指導内容 【年間授業計画】	物理基礎の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	5. 熱力学の復習	1. 比熱、熱量保存則を確認し理解する。 2. 熱力学の第二法則を理解する。 演習問題、解説で理解を深める	関・見・知	2
	6. 総合演習と解説	1. 力学分野の共通テスト演習	見・技・知	2
9月	7. 総合演習と解説	1. 力学分野（力と運動）の共通テスト演習 正答率8割を目標	見・技・知	2
		2. 力学分野（エネルギー）の共通テスト演習 正答率8割を目標	見・技・知	2
		3. 波動分野の共通テスト演習 正答率8割を目標	見・技・知	2
		4. 熱力学分野の共通テスト演習 正答率8割を目標	見・技・知	2
10月		5. 電磁気学分野の共通テスト演習 正答率8割を目標	見・技・知	2
		6. 原子分野の共通テスト演習 正答率8割を目標	見・技・知	2
		7. 総合問題演習 正答率8割を目標	見・技・知	2
		8. 総合問題演習 正答率8割を目標	見・技・知	2
11月	8. 模試形式演習	1. 模試形式演習 正答率9割を目標	見・技・知	2
		2. 模試形式演習 正答率9割を目標	見・技・知	2
		3. 模試形式演習 正答率9割を目標	見・技・知	2
		4. 模試形式演習 正答率9割を目標	見・技・知	2

	指導内容 【年間授業計画】	物理基礎の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月		5. 模試形式演習 正答率9割を目標	見・技・知	2
		6. 模試形式演習 正答率9割を目標	見・技・知	2
1月		7. 模試形式演習 正答率9割を目標	見・技・知	2
		8. 模試形式演習 正答率9割を目標	見・技・知	2
		9. 模試形式演習 正答率9割を目標	見・技・知	2
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 物理 年間授業計画

教科:(理科) 科目:(物理) 対象:(第3学年 A組～ H組)

予定授業時数

1学期 52

2学期 56

3学期 12

年間 120

使用教科書:総合物理12(啓林館)

使用教材:セミナー物理(第一学習社)

	指導内容 【年間授業計画】	物理の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	(1) 様々な運動	ア 平面内の運動と剛体のつり合い (7) 曲線運動の速度と加速度 平面内を運動する物体の運動について理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(4) 斜方投射 斜方投射された物体の運動を理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(7) 剛体のつり合い 大きさのある物体のつり合いを理解すること。	関・見・知 プリント	3
		(7) 剛体のつり合い 大きさのある物体のつり合いを理解すること。	関・見・知 プリント	3
		イ 運動量と力積 (7) 運動量の保存 物体の衝突や分裂における運動量の保存を理解すること。	関・見・知 プリント	2
5月		(7) 運動量の保存 物体の衝突や分裂における運動量の保存を理解すること。	関・見・知 プリント	
		(4) はね返り係数 衝突におけるはね返りについて理解すること。	関・見・知 プリント	2
		ウ 円運動と単振動 (7) 円運動 円運動をする物体の様子を表す方法やその物体に	関・見・知 プリント	4
		(4) 単振動 単振動をする物体の様子を表す方法やその物体に働く力などについて理解すること。	関・見・知 プリント	2
		エ 万有引力 (7) 惑星の運動 惑星の運動に関する法則を理解すること。	関・見・知 プリント	4
6月		(4) 万有引力 万有引力の法則及び万有引力による物体の運動について理解すること。	関・見・知 プリント	4
	(2) 熱	オ 気体分子の運動 (7) 気体分子の運動と圧力 分子運動と圧力の関係について理解すること。	関・見・知 プリント	4
		(7) 気体の状態変化 熱力学第一法則を中心とした気体のエネルギーのやりとりについて理解すること。	関・見・知 プリント	4
	(3) 電磁気	ア 電界と電位 (7) 電荷と電界 電荷が相互に及ぼしあう力、および場の考え方について理解すること。	関・見・知 プリント	4
		(4) 電界と電位 電界と電位の関係について理解すること。	関・見・知 プリント	2

	指導内容 【年間授業計画】	物理の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月		(f) コンデンサー コンデンサーの性質を理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(f) コンデンサー コンデンサーの性質を理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(e) 電気回路 直流回路について理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(e) 電気回路 直流回路について理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(o) 半導体 pn接合について理解すること。	関・見・知 プリント	2
9月		イ 電流と磁界 (7) 電流による磁界 電流がつくる磁界の様子を理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(i) 電流が磁界から受ける力 電流が磁界から受ける力について理解すること。	関・見・知 プリント	4
		(i) 電流が磁界から受ける力 電流が磁界から受ける力について理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(i) 電流が磁界から受ける力 電流が磁界から受ける力について理解すること。	関・見・知 プリント	2
		ウ 電磁誘導と電磁波 (7) 電磁誘導の法則 電磁誘導の法則を理解すること。	関・見・知 プリント	2
10月		(i) 電磁誘導の法則 磁界中を運動する導体棒に生じる現象に ついて理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(f) 自己誘導と相互誘導 インダクタンスについて理解すること。	関・見・知 プリント	4
		(e) 交流 交流発電、リアクタンスについて理解すること。	関・見・知 プリント	4
		(o) 交流回路 インピーダンスについて理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(h) 電気振動と電磁波 電磁波の発生と性質について理解すること。	関・見・知 プリント	4
11月	(4) 原子・原子核	ア 原子 (7) 光の粒子性 電磁波のエネルギーが量子化されて いることについて理解すること。	関・見・知 プリント	2
		(i) 電子の波動性 粒子に干渉性があることについて理解すること。	関・見・知 プリント	4
		(f) Bohrの原子模型 原子の構造及びスペクトルと電子のエネルギー 準位の関係について理解すること。	関・見・知 プリント	4
		イ 原子核 (7) 放射線の性質 原子核の構成、原子核の崩壊及び核反応に	関・見・知 プリント	4
		(i) 核エネルギー 質量とエネルギーの等価性について理解する こと。	関・見・知 プリント	

	指導内容 【年間授業計画】	物理の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月		(f) 素粒子 素粒子の存在について知ること。	関・見・知 プリント	2
		ウ 物理学が築く未来 (7) 物理学が築く未来 物理学の成果が様々な分野で利用され、未来を築く新しい科学技術の基盤となっていることを理解すること	関・見・知 プリント	4
	(5) 総合	総合 いろいろな現象を理解するために、今まで学んだ事柄を横断的に総合的に使えるようにすること。	関・見・知 プリント	4
		総合 いろいろな現象を理解するために、今まで学んだ事柄を横断的に総合的に使えるようにすること。	関・見・知 プリント	4
			関・見・知 プリント	
1月		総合 いろいろな現象を理解するために、今まで学んだ事柄を横断的に総合的に使えるようにすること。	関・見・知 プリント	4
		総合 いろいろな現象を理解するために、今まで学んだ事柄を横断的に総合的に使えるようにすること。	関・見・知 プリント	4
		総合 いろいろな現象を理解するために、今まで学んだ事柄を横断的に総合的に使えるようにすること。	関・見・知 プリント	4
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 物理演習 年間授業計画

教科:(理科) 科目:(物理演習) 対象:(第3学年自由選択)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:啓林館 総合物理①②

使用教材:セミナー物理(第一学習社)フォローアップドリル(数研出版) 大学入学共通テスト対策チェック&演習(数研出版)

	指導内容 【年間授業計画】	物理演習の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	(2)波	ア 波の伝わり方 (7) 波の伝わり方とその表し方 波の伝わり方とその表し方について理解すること。	関・見・知 プリント・テスト	2
		(4) 波の干渉と回折	関・見・知 プリント・テスト	2
		イ 音 (7) 音の干渉と回折	関・見・知 プリント・テスト	2
		(4) 音源の振動について	関・見・知 プリント・テスト	2
5月		(ウ) 音のドップラー効果	関・見・知 プリント・テスト	2
		エ 光 (7) 光の性質・伝わり方について	関・見・知 プリント・テスト	4
		(4) 光の回折と干渉 光の回折と干渉について理解すること。	関・見・知 プリント・テスト	2
6月		(ウ) レンズ・球面鏡について その伝わり方について理解すること	関・見・知 プリント・テスト	2
		(エ) レンズ・球面鏡について その伝わり方について理解すること	関・見・知 プリント・テスト	2
		(オ) 薄膜や空気層の干渉について	関・見・知 プリント・テスト	2

	指導内容 【年間授業計画】	物理演習の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7 月	総合演習	総合演習	関・見・知 プリント・テスト	4
9 月	総合演習	総合演習	関・見・知 プリント・テスト	6
10 月	総合演習	総合演習	関・見・知 プリント・テスト	8
11 月	総合演習	総合演習	関・見・知 プリント・テスト	8

	指導内容 【年間授業計画】	物理演習の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	総合演習	総合演習	関・見・知 プリント・テスト	6
1月	総合演習	総合演習	関・見・知 プリント・テスト	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 化学基礎 年間授業計画

教科:(理科) 科目:(化学基礎) 対象:(第3学年A組～H組、自由選択科目履修生)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:数研出版 改訂版化学基礎

使用教材:第一学習社 標準セミナー化学基礎、浜島書店 つかむ化学基礎、数研出版 三訂版フォトサイエンス化学図録

	指導内容 【年間授業計画】	化学基礎の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	序章 化学と人間生活	化学のこれまでの寄与、現在の人間生活との関わりを、演習を通じて理解する。	関・見・知	2
	第1編 物質の構成と化学結合 第1章 物質の構成	混合物の分離・精製、成分元素の検出方法、物質の三態と熱運動、絶対温度の換算を、演習を通じて復習する。	関・見・知	2
			関・見・知	
			関・見・知	
5月	第2章 物質の構成粒子	原子の構造と電子配置、イオンの生成、元素の周期律と周期表を、演習を通じて復習する。	関・見・知	2
	第3章 粒子の結合、中間考査	イオン、分子、金属、共有結合の結晶など、化学結合の種類と性質を、演習を通じて復習する。中間考査を実施する。	関・見・知	4
6月	第2編 物質の変化 第1章 物質量と化学反応式 (1)原子量	原子の質量と原子量の概念、分子量や式量の定義と計算を、演習を通じて復習する。	関・見・知	2
	(2)物質量	物質量の定義と数値的な扱い方、気体に関する物質量と体積との関係を、演習を通じて復習する。	関・見・知	2
	(3)化学反応式と物質量	溶液の濃度の表し方と、化学反応式の表し方と量的関係を、演習を通じて復習する。	関・見・知	2
	第2章 酸と塩基の反応	酸と塩基の定義、電離、pHの表し方、中和の量的関係について、演習を通じて復習する。	関・見・知	4

	指導内容 【年間授業計画】	化学基礎の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	第3章 酸化還元反応 (1)酸化剤と還元剤	酸化還元反応の考え方と量的関係について復習したのち、期末考査を実施する。	関・見・知	2
	(2)金属の酸化還元反応	金属のイオン化傾向と反応性、金属の精錬と利用、電池の考え方について、演習を通じて復習する。	関・見・知	4
9月	物質の構成 (1)化学と人間生活 (2)物質とその分離	身の回りの物質や現象、物質の分離・精製、成分元素の検出について、過去問を題材に実戦的に練習する。	関・見・知	4
	(3)熱運動と物質の三態	物質の三態と状態変化について、グラフを読み取る問題を含む過去問を題材に実戦的に練習する。	関・見・知	2
10月	(4)原子の構造と周期表	原子の構成、電子配置、イオン、周期表について、過去問を題材に実戦的に練習する。	関・見・知	2
	(5)化学結合、中間考査	化学結合の種類と特徴、電気陰性度と極性について過去問を題材に実戦的に練習したのち、中間考査を実施する。	関・見・知	2
	物質の変化 (1)物質量	原子量・分子量・式量と物質量について、計算を主とする過去問を題材に実戦的に練習する。	関・見・知	4
11月	(2)溶液の濃度	溶液の濃度の表し方について、計算や換算を主とする過去問を題材に実戦的に練習する。	関・見・知	2
	(3)化学反応式と量的関係	化学反応式の表す量的関係について、グラフの読み取りを含む過去問を題材に実戦的に練習する。	関・見・知	2
	(4)酸と塩基、中和、期末考査	酸と塩基の定義、電離、pHについて、計算を主とする過去問を題材に実戦的に練習する。期末考査を実施する。	関・見・知	4

	指導内容 【年間授業計画】	化学基礎の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	(5) 中和滴定	中和滴定や滴定曲線、実験操作を題材とした過去問を集め、実戦的に練習する。	関・見・知	2
	(6) 酸化・還元	酸化還元反応や金属の反応性について、酸化数や量的関係を含む過去問を題材に実戦的に練習する。	関・見・知	4
1月	総合演習	模擬試験形式の予想問題で、解答時間を考慮しながら実践的に演習する。	関・見・知	6
2月	なし	なし		
3月	なし	なし		

豊多摩高等学校 令和5年度 化学 年間授業計画

教科:(理科) 科目:(化学) 対象:(第3学年 A組~H組)

予定授業時数

1学期 52

2学期 56

3学期 12

年間 120

使用教科書:改訂版化学(数研出版)

使用教材:四訂版リードLightノート化学、三訂版化学図録(数研出版)

	指導内容 【年間授業計画】	化学の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	原子とイオン、イオン結合とイオン結晶	化学基礎で学習した原子の構造, イオンの生成, イオン結晶を復習する。組成比が1:1のイオン結晶の構造と安定性が, 構成する陽イオンと陰イオンの大きさの比によって決まることを理解する	関・見・知 発問、プリ	8
	分子と共有結合、分子間にはたらく力、共有結合結晶	共有結合と配位結合、電気陰性度とそれに基づく極性, 分子から構成される分子結晶について理解する。無数の原子が共有結合により結合した共有結合の結晶の性質と物質例を復習する。	関・見・知 発問、プリント	4
	金属結合と金属結晶、非晶質、粒子の熱運動	金属結合の特徴を復習する。金属の結晶格子の種類や密度, アボガドロ定数との関係を理解し, 与えられたデータから算出することができる。また, 非晶質について通常の結晶との違いを理解する。	関・見・知 発問、プリント	4
5月	三態の変化とエネルギー、気液平衡と蒸気圧	物質の三態とその変化を、分子間力と熱運動に関連付けて復習する。気液平衡の概念や状態変化にともなう熱の出入りについて理解する。	関・見・知 発問、プリント	4
	気体の体積、気体の状態方程式	気体の体積と圧力との関係、温度との関係が簡単な数式で表せ、法則としてまとめられていることを理解する。気体の状態方程式が、気体の種類によらず成り立ち、気体の分子量の測定に応用できることを学ぶ。	関・見・知 発問、プリント	6
	混合気体の圧力、実在気体	混合気体について、分圧と全圧の概念、取扱いを理解する。これまで学んだ気体に関する法則が理想気体で成り立つものであり、実在気体との違いを理解する。	関・見・知 発問、プリント	6
6月	溶解とそのしくみ、溶解度	溶液の定義と溶解のしくみ、飽和溶液の溶質、溶媒に関する量的関係、再結晶のしくみについて理解する。気体の溶解度の特徴、圧力との関係を計算方法を含めて理解する。濃度の表し方として、質量モル濃度とその求め方を理解する。	関・見・知 発問、プリント	4
	希薄溶液の性質、コロイド溶液	希薄溶液では溶質に依存しない共通の性質が現れること、その影響が沸点や凝固点、浸透圧に現れることを理解する。さらに、分子量の測定にも応用できることを理解する。またコロイド粒子の特性について学習する。	関・見・知 発問、プリント	4
	化学反応の速さ、反応条件と反応速度	化学反応の速さの表し方、反応条件によって反応の速さが変化する要因を理解する。また、触媒の作用や工業的な応用について事例をあげて学ぶ。	関・見・知 発問、プリント	4

	指導内容 【年間授業計画】	化学の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	化学反応のしくみ、可逆反応と化学平衡	化学反応の進行を活性化エネルギーから考え、触媒の影響についても理解する。可逆反応においては、多くの場合平衡状態に達することを学ぶ。平衡状態が平衡定数で表されることを学び、それをもとに質量作用の法則を理解する。	関・見・知 発問、プリント	4
	平衡状態の変化	平衡状態が平衡定数で表されることを学び、質量作用の法則を理解する。ルシャトリエの平衡移動の原理を理解し、濃度・圧力・温度の変化と平衡の移動について考える。	関・見・知 発問、プリント	4
9月	電離定数、電離度と平衡定数、水のイオン積、pH	電解質の水溶液でも化学平衡が成りたつことを知り、代表的な弱酸や弱塩基について、濃度と電離度・電離定数などの関係を理解する。電離定数を用いたpHの求め方を理解する。	関・見・知 発問、プリント	6
	弱酸・弱塩基の遊離、緩衝液、溶解度積	塩の加水分解と水溶液の性質、弱酸・弱塩基の遊離の反応、緩衝作用のある水溶液とそのしくみ、難溶性塩の水溶液の電離平衡について理解する。	関・見・知 発問、プリント	6
	非金属元素	典型非金属元素は周期表の族によってその特徴が異なることを理解する。また、実際に単体や化合物を実験室で合成することで、それらの性質を学ぶ。工業的製造法についても学習する。	関・見・知 発問、プリント	2
	金属元素(Ⅰ)－典型元素－	非金属元素との違いに着目しつつ、各族に属する元素の特徴や化合物の性質を理解する。また、両性元素の特性について学習する。	関・見・知 発問、プリント	4
10月	金属元素(Ⅱ)－遷移元素－	典型元素とは異なり、同一周期に属する元素の性質が似ていることを、実験・観察を通じて理解する。また、金属イオンを含む水溶液の性質とその色、分離方法について学習する。	関・見・知 発問、プリント	4
	天然有機化合物の種類、単糖類・二糖類	生体を構成する有機化合物の例、その組成や構造と性質との関連を理解する。単糖・二糖などの分類・構造・性質について学ぶ。	関・見・知 発問、プリント	4
	アミノ酸	アミノ酸の構造・性質として、光学異性体、双性イオン、等電点、検出法を理解する。また、アミノ酸の電離平衡について等電点や酸性/塩基性アミノ酸の観点から考察する。	関・見・知 発問、プリント	4
11月	天然高分子化合物、多糖類	生体を構成する高分子化合物のうち、多糖の物質例や組成、構造、性質を理解する。また、セルロースの誘導体について学ぶ。	関・見・知 発問、プリント	4
	タンパク質、核酸	タンパク質・核酸について、その構造、分類、性質を学ぶ。また、生体内のタンパク質の例として、酵素の特徴や性質を理解する。	関・見・知 発問、プリント	4
	高分子化合物の構造と性質、合成繊維	高分子化合物全般について、分類と構造、重合反応、熱的性質を理解する。縮重合による合成繊維、付加重合による合成繊維について、物質例と構造、性質等を学ぶ。また、ビニロンの生成におけるアセタール化を理解する。	関・見・知 発問、プリント	4
	合成樹脂	天然樹脂と合成樹脂（熱可塑性樹脂や熱硬化性樹脂）の分類を学んだのち、樹脂の物質例と構造、原料、性質を理解する。	関・見・知 発問、プリント	4

	指導内容 【年間授業計画】	化学の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	高分子化合物と人間生活、天然ゴムと合成ゴム	機能性高分子化合物の例と合成樹脂の廃棄の問題点を人間生活と関連付けて理解する。天然ゴムと合成ゴムの原料や分子構造と性質を理解する。	関・見・知 発問、プリント	4
	化学基礎・化学の総復習	1年から3年で学んだ化学基礎と化学の学習内容を、演習を通じて総復習する。	関・見・知 発問、プリント	4
	化学の総復習	大学入学共通テスト受験にむけて、化学におけるマークシート形式の問題演習を通じて総復習する。	関・見・知 発問、プリント	2
1月	問題演習	大学入学共通テストや国公立大学、私立大学の入試問題演習を行い、内容の更なる理解と定着を図る。	関・見・知 発問、プリント	12
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 生物基礎 年間授業計画

教科:(理科) 科目:(生物基礎) 対象:(第3学年 A組~H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:改訂 生物基礎(東京書籍)

使用教材:ニューステージ生物図表(浜島書店) ESSENCE NOTE生物基礎(啓林館)

	指導内容 【年間授業計画】	生物基礎の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	授業ガイダンス 「生物の特徴」要点整理①	細胞のはたらき、同化と異化の要点を復習し、演習を通じて理解を深める。	関・見・知 小テストなど	6
5月	「生物の特徴」要点整理②	酵素のはたらき、同化と異化の要点を復習し、演習を通じて理解を深める。	関・見・知 小テストなど	2
	「遺伝子とそのはたらき」要点整理①	DNAの構造、遺伝情報の発現、体細胞分裂の要点を復習し、演習を通じて理解を深める。	関・見・知 小テストなど	4
	「遺伝子とそのはたらき」要点整理②	体液の組成、血液凝固、腎臓の機能とはたらき、肝臓の機能とはたらきの要点を復習し、演習を通じて理解を深める。	関・見・知 小テストなど	2
6月	「生物の体内環境」要点整理①	自律神経、ホルモン、免疫の要点を復習し、演習を通じて理解を深める。	関・見・知 小テストなど	2
	「生物の体内環境」要点整理②	自律神経、ホルモン、免疫の要点を復習し、演習を通じて理解を深める。	関・見・知 小テストなど	2
	「植物の多様性と分布」要点整理	光・光合成曲線、遷移、バイオームを復習し、演習を通じて理解を深める。	関・見・知 小テストなど	2
	「生態系とその保全」要点整理	食物連鎖、炭素の循環、窒素の循環、環境保全を復習し、演習を通じて理解を深める。	関・見・知 小テストなど	2

	指導内容 【年間授業計画】	生物基礎の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	1学期のまとめ	1学期の内容の総復習と問題演習を行う。	関・見・知 小テストなど	4
9月	要点演習①酵素の実験問題	入試頻出問題を中心に要点演習し、要点を整理して理解を深める。	関・見・知 小テストなど	4
	要点演習②細胞の大きさと分解能	入試頻出問題を中心に要点演習し、要点を整理して理解を深める。	関・見・知 小テストなど	4
10月	要点演習③同化と異化	入試頻出問題を中心に要点演習し、要点を整理して理解を深める。	関・見・知 小テストなど	2
	要点演習④DNAの計算問題	入試頻出問題を中心に要点演習し、要点を整理して理解を深める。	関・見・知 小テストなど	2
	要点演習⑤細胞周期	入試頻出問題を中心に要点演習し、要点を整理して理解を深める。	関・見・知 小テストなど	4
11月	要点演習⑦遺伝子発現	入試頻出問題を中心に要点演習し、要点を整理して理解を深める。	関・見・知 小テストなど	4
	要点演習⑧酸素乖離曲線	入試頻出問題を中心に要点演習し、要点を整理して理解を深める。	関・見・知 小テストなど	4

	指導内容 【年間授業計画】	生物基礎の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	要点演習⑩ホルモン	入試頻出問題を中心に要点演習し、要点を整理して理解を深める。	関・見・知 小テストなど	2
	要点演習⑪免疫	入試頻出問題を中心に要点演習し、要点を整理して理解を深める。	関・見・知 小テストなど	2
1月	問題演習	年間総復習		6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 生物 年間授業計画

教科:(理科) 科目:(生物) 対象:(第3学年 A組~H組)

予定授業時数

1学期 52

2学期 56

3学期 12

年間 120

使用教科書:第一学習社『改訂 高等学校 生物』

使用教材:第一学習社『セミナー 生物基礎+生物』・浜島書店『ニューステージ 生物図表』

	指導内容 【年間授業計画】	生物の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	1) 生物現象と物質 第1章 ア. 細胞と分子 ア) 生体物質と細胞	生物を構成する元素、主要な物質の種類と化学的な特性の概要を理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	6
	第2章 イ. 代謝 ア) 呼吸	生物は生命現象を営むためにエネルギー(ATP)を必要とし、異化によりATPを得ていることを理解する。また、呼吸について分子レベルの内容まで詳しく学習し、理解する。緑色植物の光合成の過程、および細菌類による炭酸同化について、分子レベルの内容まで詳しく学習し、その内容を理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	6
5月	第1章 イ) 生命現象とタンパク質	生命現象を機能の面から直接支えているのはタンパク質であり、その特徴や酵素をはじめとする機能タンパク質の性質について理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第2章 イ) 光合成	緑色植物の光合成の過程、および細菌類による炭酸同化について、分子レベルの内容まで詳しく学習し、その内容を理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第3章 遺伝情報の発現 ア) 遺伝情報とその発現	DNAの分子構造や半保存的複製の仕組みを理解する。また、遺伝情報の発現やDNAの塩基配列の多様性と形質との対応の関係を理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第2章 ウ) 窒素同化	窒素固定、窒素同化について、分子レベルの内容まで詳しく学習し、その内容を理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
6月	第3章 イ) 遺伝子の発現調節	真核生物の遺伝子の発現が調節されていることを理解する。また、原核生物の遺伝子発現の調節について、オペロンの仕組みを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	2) 生殖と発生 ア. 有性生殖 ア) 減数分裂と受精	無性生殖と有性生殖の具体的な生殖の方法、また両者の特徴を理解する。減数分裂の過程につて、その仕組みを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第3章 ウ) バイオテクノロジー	遺伝子を扱った技術について、制限酵素・ベクター・PCR法・電気泳動法・塩基配列の解析法を例として、その原理を理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第4章 イ) 遺伝子と染色体	同じ染色体上にある2対以上の遺伝子の分配について、減数分裂の際に染色体の乗換えにより遺伝子の組換えが起き、組換えにより新たな連鎖が生じることを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4

	指導内容 【年間授業計画】	生物の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	第4章 イ. 動物の発生 ア) 配偶子の形成と受精	動物の配偶子形成と受精の過程についての共通性を理解する。また、減数分裂を含む一連の過程により、卵や精子ができることを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	2
	第4章 イ) 初期発生の過程	多細胞生物は、1個の受精卵からスタートして、細胞の増殖・分化・移動によって形態が形成されていくことを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	2
	第4章 ウ) 細胞の分子と形態形成	器官形成は誘導の連鎖によること、誘導には誘導因子を受ける組織にも反応する能力を必要とすること、細胞の死も器官形成に必要なことを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
9月	第4章 ウ. 植物の発生 ア) 配偶子の形成と受精、胚発生	植物の配偶子形成と受精、および胚発生の過程について、被子植物を中心とした精細胞と卵細胞の形成過程、精細胞と受精卵、重複受精、胚と胚乳の形成を理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第4章 イ) 植物の器官の分化	植物の体制は、根・茎・葉の器官からなることを理解する。また、茎頂分裂組織の維持、体軸の決定、花の形態形成などについて、遺伝子の働きを含めて理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第5章 3) 生物の環境応答 ア. 動物の反応と行動 ア) 刺激の受容と反	動物は環境からの様々な物理的・化学的な刺激を受容する器官をそれぞれ発達させ、興奮を生じさせる。これらの興奮が中枢に伝えられ、感覚が生じ、様々が行動が起こることを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第5章 イ) 動物の行動	動物の行動の中には生得的な行動と学習行動があることを理解する。また、学習においては、神経系に変化が生じることが必要なことも理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
10月	第5章 イ. 植物の環境応答 ア) 植物の環境応答	植物は生育場所が固定されているため、植物自身の栄養成長や生殖成長を調節することにより、環境に適応していることを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第6章 4) 生態と環境 ア. 個体群と生物群集 ア) 個体群	生物集団の単位である個体群の概念を正確に認識させる。また、個体群成長の特徴や、環境と個体群変動との関わりについても、理解を深める。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第6章 イ) 生物群集	生物群集において、生物はそれぞれのニッチをもち、類似したニッチにあるものどうしは、同種・異種を問わず競争が起こる。これらが生物の個体数や種数に影響を及ぼしていることを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第6章 イ. 生態系 ア) 生態系の物質生産	生態系における物質生産は、主に植物の光合成によって行われ、生産された有機物は食物連鎖を通して消費者に移動し、同化された物質の一部が呼吸や成長に利用されることを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
11月	第6章 イ) 生態系と生物多様性	生物多様性には、種の多様性・遺伝子の多様性・生態系の多様性の3つのとらえ方があり、この3つの多様性を保たなければ生物多様性は守れないことを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	第7章 5) 生物の進化と系統 ア. 生物の進化の仕組み ア) 生命の起源と	現在の生物多様性は偶然性と必然性が織り成す永い生物の歴史によって育まれたものであることを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	イ) 進化のしくみ	現在地球上に生息している生物は、すべて進化によって生じたことを理解する。また、進化の要因には突然変異・自然選択・遺伝的浮動があることを理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	イ. 生物の系統 ア) 生物の系統	生物はその系統に基づいて分類できること、また、そのための分類群どうしの系統関係を理解する。	関・見・知 プリント・テストなど	4
	問題演習	問題演習を行い、内容の理解の定着を図る。	関・見・知 プリント・テストなど	4

	指導内容 【年間授業計画】	生物の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	問題演習	問題演習を行い、内容の理解の定着を図る。	関・見・知 プリント・テストなど	4
1月	問題演習	問題演習を行い、内容の理解の定着を図る。	関・見・知 プリント・テストなど	12
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 生物(生物演習) 年間授業計画

教科:(理科) 科目:(生物(生物演習)) 対象:(第3学年 A組~H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:『高等学校 改訂 生物』(第一学習社)

使用教材:『セミナー生物基礎+生物』(第一学習社)・『ニューステージ生物図表』(浜島書店)

	指導内容 【年間授業計画】	生物(生物演習)の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	生物基礎 第1編の復習	生物を学習するにあたって、1年次に学習した内容を復習し、知識の定着を図る。	関・見・知 発問・問題	4
5月	生物基礎 第2編の復習	生物を学習するにあたって、1年次に学習した内容を復習し、知識の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	生物基礎 第3編の復習	生物を学習するにあたって、1年次に学習した内容を復習し、知識の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	1) 生命現象と物質 ア. 細胞と分子 ア) 生体物質と細胞	生物を構成する元素、主要な物質の種類と化学的な特性の概要について演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ) 生命現象とタンパク質	タンパク質の特徴や酵素をはじめとする機能タンパク質の性質について演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ. 代謝 ア) 呼吸	ATPと呼吸について分子レベルの内容まで詳しく演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
6月	イ) 光合成 ウ) 窒素同化	緑色植物の光合成の過程、および細菌類による炭酸同化について、また、窒素同化、窒素固定について分子レベルの内容まで詳しく演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	ウ. 遺伝情報の発現 ア) 遺伝情報とその発現	DNAの分子構造や半保存的複製の仕組み、遺伝情報の発現やDNAの塩基配列の多様性と形質との対応関係について演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ) 遺伝子の発現調節	真核生物の遺伝子発現の調節の仕組み、および原核生物の遺伝子発現の調節(オペロン)の仕組みの演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	ウ) バイオテクノロジー	遺伝子を扱った技術について、制限酵素・ベクター・PCR法・電気泳動法・塩基配列の解析法を例として、その原理について演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2

	指導内容 【年間授業計画】	生物（生物演習）の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	2) 生殖と発生 ア. 有性生殖 ア) 減数分裂と受精	無性生殖と有性生殖の具体的な生殖の方法、減数分裂の過程と仕組みについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ) 遺伝子と染色体	減数分裂の際に染色体の乗換えにより遺伝子の組換えが起き、組換えにより新たな連鎖が生じることについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
9月	イ. 動物の発生 ア) 配偶子の形成と受精	動物の配偶子形成と受精の過程についての共通性、減数分裂により卵や精子ができることについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ) 初期発生の過程	多細胞生物は、1個の受精卵からスタートして、細胞の増殖・分化・移動によって形態が形成されていくことについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	ウ) 細胞の分子と形態形成	器官形成は誘導の連鎖によること、誘導には誘導因子を受ける組織にも反応する能力を必要とすること、細胞の死も器官形成に必要なことについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	ウ. 植物の発生 ア) 配偶子の形成と受精、胚発生	被子植物を中心とした精細胞と卵細胞の形成過程、精細胞と受精卵、重複受精、胚と胚乳の形成について演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
10月	イ) 植物の器官の分化	茎頂分裂組織の維持、体軸の決定、花の形態形成などについて、遺伝子の働きを含めて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	3) 生物の環境応答 ア. 動物の反応と行動 ア) 刺激の受容と反応	興奮が中枢に伝えられ、感覚が生じ、様々が行動が起こることについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ) 動物の行動	動物の行動の中の生得的な行動と学習行動について、また、学習における神経系に変化について演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ. 植物の環境応答 ア) 植物の環境応答	植物自身の栄養成長や生殖成長を調節することにより、環境に適応していることについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
11月	4) 生態と環境 ア. 個体群と生物群集 ア) 個体群	生物集団の単位である個体群の概念、個体群成長の特徴や、環境と個体群変動との関わりについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ) 生物群集	類似したニッチにあるものどうしは同種・異種を問わず競争が起こり、これらが生物の個体数や種数に影響を及ぼしていることについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ. 生態系 ア) 生態系の物質生産	植物の光合成で生産された有機物は、食物連鎖を通して消費者に移動し、同化された物質の一部が呼吸や成長に利用されることについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ) 生態系と生物多様性	種の多様性・遺伝子の多様性・生態系の多様性があり、この3つの多様性を保たなければ生物多様性は守れないことについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2

	指導内容 【年間授業計画】	生物（生物演習）の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	5) 生物の進化と系統 ア. 生物の進化の仕組み ア) 生命の起源と生物の変遷	現在の生物多様性は偶然性と必然性が織り成す永い生物の歴史によって育まれたものであることについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
	イ) 進化のしくみ	進化の要因には突然変異・自然選択・遺伝的浮動があることについて演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	2
1月	イ. 生物の系統 ア) 生物の系統	生物はその系統に基づいて分類でき、そのための分類群どうしの系統関係について演習を行い、理解の定着を図る。	関・見・知 発問・問題演習	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 3年体育 年間授業計画

教科:(保健体育) 科目:(体育) 対象:(第3学年 A組～ H組)

予定授業時数

1学期 39

2学期 42

3学期 9

年間 90

使用教科書:現代高等保健体育

使用教材:アクティブスポーツ

	指導内容 【年間授業計画】	体育の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	【種目選択Ⅰ】 バドミントン	【バドミントン】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・ストローク、打ち分け方、サーブなどの基本技能を復習する・ルールを確認する。	関・見・知	11
	【種目選択Ⅰ】 ソフトボール	【ソフトボール】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・投球、捕球、バッティングなどの基本技能を復習する。・ルールを学ぶとともに、守備の動きを確認する。	関・見・知	
	【種目選択Ⅰ】 硬式テニス	【硬式テニス】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・ストローク、サーブ、ボレーなどの基本技術を復習する。・ルールを確認する。	関・見・知	
	※上記3種目の中から1種目を選択			
5月	【種目選択Ⅰ】 バドミントン	【バドミントン】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・基本技能のストロークを活かし、ラリーが続けられるようにする。・ダブルスの動きを理解する。	関・見・知	11
	【種目選択Ⅰ】 ソフトボール	【ソフトボール】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・場面に合わせた守備技術を習得する。・正式なピッチング技術の習得とバッティング技術のレベルアップを目指す。	関・見・知	
	【種目選択Ⅰ】 硬式テニス	【硬式テニス】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・基本技能のストロークを活かし、ラリーが続けられるようにする。・ダブルスの動きを理解する。	関・見・知	
	※上記3種目の中から1種目を選択			
6月	【種目選択Ⅰ】 バドミントン	【バドミントン】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・これまで習得した技能をゲームで活かす。・グループで協力しながらゲームを運営し、楽しむ。	関・見・技	12
	【種目選択Ⅰ】 ソフトボール	【ソフトボール】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・これまで習得した技能をゲームで活かす。・グループで協力しながらゲームを運営し、楽しむ。	関・見・技	
	【種目選択Ⅰ】 硬式テニス	【硬式テニス】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・これまで習得した技能をゲームで活かす。・グループやペアで協力しながらゲームを運営し、楽しむ。	関・見・技	
	※上記3種目の中から1種目を選択			
	水泳 【男子】個人メドレー100m【女子】バタフライ	・キック、ストロークと分解して練習することで基本的な動きを習得、復習する。 ・タイム測定に向けて、スピードアップを図る。	関・見	

	指導内容 【年間授業計画】	体育の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	水泳 【男子】個人メドレー100m【女子】バタフライ	・分解練習を活かしてコンビでより速く、より長く泳げるように練習する。 ・男子は個人メドレー100mのタイムを測定する。 ・女子はバタフライ25mのタイムを測定する。	技	5
9月	水泳 【男子】個人メドレー100m【女子】バタフライ	・分解練習を活かしてコンビでより速く、より長く泳げるように練習する。 ・男子は個人メドレー100mのタイムを測定する。 ・女子はバタフライ25mのタイムを測定する。	技	5
	【種目選択Ⅱ】 サッカー	・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・パス、ドリブル、シュートなどの基本技術を復習する。・ルールを確認する。	関・見・知	6
	【種目選択Ⅱ】 バスケットボール	・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・パス、ドリブル、シュートなどの基本技術を復習する。・ルールを確認する。	関・見・知	
	【種目選択Ⅱ】 硬式テニス	【硬式テニス】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・ストローク、サーブ、ボレーなどの基本技術を復習する。・ルールを確認する。	関・見・知	
	※上記3種目の中から1種目を選択			
10月	【種目選択Ⅱ】 サッカー	【サッカー】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・1対1技能やパスのコンビネーション技術を習得し高い攻撃力を身に付ける。	関・見・知	10
	【種目選択Ⅱ】 バスケットボール	【バスケットボール】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・動きながら複数でパスをつなぎ、ゴールへボールを運ぶことができるようにする。・チームで作戦を立て、OF力、DF力を高める。	関・見・知	
	【種目選択Ⅱ】 硬式テニス	【硬式テニス】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・基本技能のストロークを活かし、ラリーが続けられるようにする。・ダブルスの動きを理解する。	関・見・知	
	※上記3種目の中から1種目を選択			
11月	【種目選択Ⅱ】 サッカー	【サッカー】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・チームで作戦を立て、特に効果的に守備ができるようにする。	関・見・知	13
	【種目選択Ⅱ】 バスケットボール	【バスケットボール】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・スクリーン、カットインなどの基本的な攻撃技術を習得し、チームで協力してより高度なレベルのゲームができるようにする。	関・見・知	
	【種目選択Ⅱ】 硬式テニス	【硬式テニス】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・これまで習得した技能をゲームで活かす。・グループで協力しながらシングルスゲームを運営し、楽しむ。	関・見・技	
	※上記3種目の中から1種目を選択			

	指導内容 【年間授業計画】	体育の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	【種目選択Ⅱ】 サッカー	【サッカー】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・これまで習得した技能をゲームで活かす。・グループで協力しながらゲームを運営し、楽しむ。	関・見・技	8
	【種目選択Ⅱ】 バスケットボール	【バスケットボール】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・これまで習得した技能をゲームで活かす。・グループで協力しながらゲームを運営し、楽しむ。	関・見・技	
	【種目選択Ⅱ】 硬式テニス	【硬式テニス】 ・立案者を中心にグループで協力して授業を進行する。・これまで習得した技能をゲームで活かす。・グループやペアで協力しながらダブルスのゲームを運営し、楽しむ。	関・見・技	
	※上記3種目の中から1種目を選択			
1月	【種目選択Ⅲ】 バドミントン・バスケットボール・サッカー・ 硬式テニス・バレーボール・卓球から1種目選	・3年間の学習内容を活かし、仲間と協力してゲームを運営し、楽しむ。	関・見	9
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 音楽Ⅱ 年間授業計画

教科:(芸術) 科目:(音楽Ⅱ) 対象:(第3学年 音楽選択者)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:音楽之友社 ON!2

使用教材:教科書・プリント・各楽器等

指導内容 【年間授業計画】		音楽Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	オリエンテーション	一年間の流れを説明 実技計画立て 楽典基礎確認テスト	関・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	1
	独唱 楽典(聴音・リズム打ち)	独唱(コンコーネ、コールユーブンゲン) 単旋律聴音(8小節)、四声聴音(8小節) 楽典①	関・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	5
5月	独唱 楽典(聴音・リズム打ち・視唱)	独唱(コンコーネ、コールユーブンゲン) 単旋律聴音(8小節)、四声聴音(8小節) 楽典②	関・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	6
6月	独唱 楽典(聴音・リズム打ち・視唱)	独唱(コンコーネ、コールユーブンゲン) 単旋律聴音(8小節、短調)、四声聴音(8小節)、 楽典③	関・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	8

	指導内容 【年間授業計画】	音楽Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	独唱 楽典（聴音・リズム打ち・視唱）	実技テストに向けての練習 聴音、リズム打ち、視唱	関・見・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	4
	実技テスト ・独唱テスト ・聴音、リズム打ち、視唱テスト（個人）	実技テスト行う 個別に到達度を確認し、評価する	関・見・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	2
9月	音楽鑑賞	幅広い音楽について興味を持ち、理解を深める	関・見・知 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	8
10月	自由演奏発表会に向けての練習	任意楽器（または歌唱）でのソロ、又はアンサンブル（2～3人） 曲目選択、練習を行う	関・見・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	6
11月	自由演奏発表会に向けての練習	任意楽器（または歌唱）でのソロ、又はアンサンブル（2～3人） 曲目選択、練習を行う	関・見・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	8

	指導内容 【年間授業計画】	音楽Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	自由演奏発表会に向けての練習	任意楽器（または歌唱）でのソロ、又はアンサンブル（2～3人） 曲目選択、練習を行う	関・見・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	4
	自由演奏発表会(実技テスト)	実技テスト行う 個別に到達度を確認し、評価する	関・見・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	2
1月	自由演奏発表会に向けての練習	各楽器を任意で選択してアンサンブルを行う	関・見・技 <small>発問・机間指導・ワークシート</small>	6
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 必修選択英語 コミュニケーションⅡ 年間授業計画

教科:(英語) 科目:(必修選択英語) 対象:(第3 学年A組~H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 0

年間 54

使用教材:CNN Workbook Extended Course 2023

	指導内容 【年間授業計画】	必修選択英語 コミュニケーションⅡの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	CNN Workbook Extended Course 2023	オリエンテーション	関・見・知 発問、机間	1
	News1 Society Pressing the Pause Button	ゲーム依存に対しての中国の取り組みのニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	2
	News2 Environment Uncovering a New Threst	マスクの不適切処分についてのニュースを読み、環境への理解を深める。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	3
5月	News3 Society Love on the Grocery List	ドイツのスーパーにおける取組についてのニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	4
	News4 Sport Not Always Priceless	オリンピックのメダルについてのニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	4
6月	News5 Environment Heading in the Right Direction	Google Mapの環境配慮についてのニュースを読み、環境への理解を深める。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	4
	News6 Architecture Floating in the Clouds	ロンドンの斬新なプールについてのニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	4
	期末考査			

	指導内容 【年間授業計画】	必修選択英語 コミュニケーションⅡの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	News7 Xmarks the Spot	スペースXの火星プロトタイプが着陸に成功したニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	4
9月	News8 Medical Science Unusual Donor	ブタの臓器移植についてのニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	3
	News9 Society Rainbow after the Storm	ドイツにおける虹色のライトアップについてのニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	3
	News10 Society Granma's Best Friend	韓国の犬が飼い主を助けたニュースを読み、理解を深める。		
10月	News11 International Relations Where to Draw the Line	ベルギー・フランス間にある石についてのニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	3
	News12 Digital Currency A Bit Unpredictable	ビットコインについてのニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	3
	News13 Entertainment A Big Fish Enters the Stream	スティーブン・スピルバーグがNetflixと組むニュースを読み、理解を深める。		
11月	News14 Media Reporting the Truth	中国とイギリスの報道についてのニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	4
	News15 Space A New Source of Power	イギリスの新しい動力源についてのニュースを読み、理解を深める。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	4
	News16 Society Shorter Is Better	コロナ終息後の働き方がどのようにかわるかについてのニュースを読み、理解を深める。		
	News17 Health A Solution to Pollution	WHOの待機室ガイドラインについてのニュースを読み、理解を深める。		

	指導内容 【年間授業計画】	必修選択英語 コミュニケーションⅡの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	期末考査		関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	8
1月				
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 コミュニケーション英語Ⅱ 年間授業計画

教科:(英語) 科目:(コミュニケーション英語Ⅱ) 対象:(第3学年A組～H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 0

年間 54

使用教科書:CROWN English Communication Ⅱ

使用教材:Cutting Edge 2021 Orange 大学入試長文問題集、Simple Skills for English Writing シンプル英作文

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit1	「日本文化」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	3
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 2, 3 シンプル英作文第1章	「言語」および「教育」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「主語を決めること」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	3
5月	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 4, 5 シンプル英作文第2章	「睡眠」「異文化理解」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「時制の考え方」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	3
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 6 シンプル英作文第3章	「心理学」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「時間の考え方(現実・仮定)」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	3
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 7 シンプル英作文第4章	「科学技術」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「ロケーション」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	2
	1学期中間考査	1学期中間考査	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	
6月	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 8 シンプル英作文第5章	「生物」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「態」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	3
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 9, 10 シンプル英作文第6章	「脳科学」および「人物評伝」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「動詞表現」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・技 <small>発問、机間指導、プリント</small>	4
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 11 シンプル英作文第7章	「コミュニケーション」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「動詞の働き」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	2
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 12 シンプル英作文第8章	「人権問題」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「動詞の働き」に注意して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	2
	1学期期末考査	1学期期末考査	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	1

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月				
9月	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 13 シンプル英作文第9章	「社会学」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「名詞の数と冠詞」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	2
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 14 シンプル英作文第10章	「エネルギー」および「人物評伝」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「名詞の数と冠詞」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	2
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 15 シンプル英作文第11章	「生活環境」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「無生物主語」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	2
10月	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 16 シンプル英作文第10章	「AI」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「名詞の数と冠詞」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	2
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 17 シンプル英作文第11章	「健康」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「無生物主語」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	3
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 18 シンプル英作文第12章	「食糧問題」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「説明的な言い換え」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	3
	2学期中間考査	2学期中間考査	関・見・知 発問、机間指導、プリント	1
11月	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 19 シンプル英作文第13章	「グローバル社会」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「中心的な情報に絞ること」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	4
	SKYWARD SKY Course 2nd Edition Unit 20 シンプル英作文第14章	「バンデミック」を題材とした英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。 「比較の表現」を意識して和文英訳ができるようになる。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	4
	入試問題演習	時事・社会に関する英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	2
	入試問題演習	時事・社会に関する英文を読み、内容把握、構文・文法・語法を学ぶ。	関・見・知 発問、机間指導、プリント	2

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語Ⅱの具体的な指導目標 □【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	2学期期末考査	2学期期末考査	関・見・知 <small>発問、机間指導、プリント</small>	1
1月				
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 コミュニケーション英語Ⅲ 年間授業計画

教科:(英語) 科目:(コミュニケーション英語Ⅲ) 対象:(第3 学年 A 組～ H 組)

予定授業時数

1学期 39

2学期 42

3学期 9

年間 90

使用教科書:New Edition Crown English Communication Ⅲ

使用教材:Switch 5

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語Ⅲの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	Lesson 1 Life as a Journey	松尾芭蕉の奥の細道から日本の奥ゆかしさや伝統について議論する	関・見・知 発問・机間	3
	Lesson 1 Life as a Journey	松尾芭蕉の奥の細道から日本の奥ゆかしさや伝統について議論する	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 2 God' s Hands	神の手と呼ばれる天野医師から日本医療のすばらしさとこの語の日本の医療問題について議論する。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
5月	Lesson 2 God' s Hands	神の手と呼ばれる天野医師から日本医療のすばらしさとこの語の日本の医療問題について議論する。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 2 God' s Hands	神の手と呼ばれる天野医師から日本医療のすばらしさとこの語の日本の医療問題について議論する。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	中間考査		関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 3 Captured by Art	日本人インスタレーションアーティストの西野氏の芸術に対する思いを理解し、日本の芸術や世界の芸術作品について議論を深める。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
6月	Lesson 3 Captured by Art	日本人インスタレーションアーティストの西野氏の芸術に対する思いを理解し、日本の芸術や世界の芸術作品について議論を深める。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 4 Does Money Make You Mean?	「お金は人を意地悪にするか」というタイトルからグローバルな視点を持ち、世界の貧困や差別、様々な不平等問題について思考を拡げ、議論していく。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 4 Does Money Make You Mean?	「お金は人を意地悪にするか」というタイトルからグローバルな視点を持ち、世界の貧困や差別、様々な不平等問題について思考を拡げ、議論していく。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 4 Does Money Make You Mean?	「お金は人を意地悪にするか」というタイトルからグローバルな視点を持ち、世界の貧困や差別、様々な不平等問題について思考を拡げ、議論していく。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語Ⅲの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	期末考査		関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 5 The Biggest Event in Human History . . . Or the Last?	人類史上最大の出来事…もしくは最後の?…AIに代表される人類の現代技術や産物は今後どうなるのか。未来の日本や世界に必要とされる技術やAI人類を超えられるのか。壮大なテーマを掘り下げていく。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 5 The Biggest Event in Human History . . . Or the Last?	人類史上最大の出来事…もしくは最後の?…AIに代表される人類の現代技術や産物は今後どうなるのか。未来の日本や世界に必要とされる技術やAI人類を超えられるのか。壮大なテーマを掘り下げていく。		
9月	Lesson 6 Only a Camera Lens between Us	20世紀は戦争と共に過ごした世紀であったと言える。DDR（武装解除、動員解除、再統合）の専門家、瀬谷氏から戦争後の社会の現状について議論を深める。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 6 Only a Camera Lens between Us	20世紀は戦争と共に過ごした世紀であったと言える。DDR（武装解除、動員解除、再統合）の専門家、瀬谷氏から戦争後の社会の現状について議論を深める。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 6 Only a Camera Lens between Us	20世紀は戦争と共に過ごした世紀であったと言える。DDR（武装解除、動員解除、再統合）の専門家、瀬谷氏から戦争後の社会の現状について議論を深める。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 7 Being Bilingual	「バイリンガリズム（二言語併用能力）」とは、ふたつの言語を同じくらい上手に話す能力のことをいう。多言語使用と母語の伝統を維持、発展させることについて議論を行う。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
10月	Lesson 7 Being Bilingual	「バイリンガリズム（二言語併用能力）」とは、ふたつの言語を同じくらい上手に話す能力のことをいう。多言語使用と母語の伝統を維持、発展させることについて議論を行う。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 7 Being Bilingual	「バイリンガリズム（二言語併用能力）」とは、ふたつの言語を同じくらい上手に話す能力のことをいう。多言語使用と母語の伝統を維持、発展させることについて議論を行う。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	中間考査		関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 8 The Magic of Reality	イギリスの科学者兼作家、リチャード・ドーキンスのマジック・オブ・リアリティー（現実の魔法）』から科学における魔法、真理における魔法について議論を深める。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 8 The Magic of Reality	イギリスの科学者兼作家、リチャード・ドーキンスのマジック・オブ・リアリティー（現実の魔法）』から科学における魔法、真理における魔法について議論を深める。		
11月	Lesson 9 Green Revolution, Blue Revolution	1960年代の世界規模の食糧不足を救った「緑の革命」。2000年代、世界規模の水不足には「青の革命」が必要であった。私たちが今できることを広く議論していく。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 9 Green Revolution, Blue Revolution	1960年代の世界規模の食糧不足を救った「緑の革命」。2000年代、世界規模の水不足には「青の革命」が必要であった。私たちが今できることを広く議論していく。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 10 Looking into the Eye of History	2016年の5月27日、アメリカ合衆国大統領バラク・オバマは、アメリカの大統領としては初めて、広島を公式訪問した。戦後71年、広島と長崎が核の夜明けにならぬよう、一人一人が歴史を見つめていき、思慮を深める。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3
	Lesson 10 Looking into the Eye of History	2016年の5月27日、アメリカ合衆国大統領バラク・オバマは、アメリカの大統領としては初めて、広島を公式訪問した。戦後71年、広島と長崎が核の夜明けにならぬよう、一人一人が歴史を見つめていき、思慮を深める。	関・見・知 発問・机間指導・プリント	3

	指導内容 【年間授業計画】	コミュニケーション英語Ⅲの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	期末考査		関・見・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
	総復習	既習分野の総復習をする。	関・見・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	3
	総復習	既習分野の総復習をする。		
1月			関・見・知 <small>発問・机間指導・プリント</small>	9
	総復習	既習分野の総復習をする。		
	総復習	既習分野の総復習をする。		
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 英語表現Ⅱ 年間授業計画

教科:(英語) 科目:(英語表現Ⅱ) 対象:(第3学年 A組～H組)

予定授業時数

1学期 26

2学期 28

3学期 6

年間 60

使用教科書:Vision Quest English Expression II ACE

使用教材:REPS

	指導内容 【年間授業計画】	英語表現Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	Next Stage Best Trainer 第1,2章	時制・態	見・技・知 発問・小テスト等	1
	作文と解釈の16章 第1章	It構文	見・技・知 発問・小テスト等	1
	Next Stage Best Trainer 第3章	助動詞	見・技・知 発問・小テスト等	2
	作文と解釈の16章 第5章	助動詞	見・技・知 発問・小テスト等	2
5月	作文と解釈の16章 第10章	仮定法	見・技・知 発問・小テスト等	1
	Next Stage Best Trainer 第4,5章	仮定法・不定詞	見・技・知 発問・小テスト等	2
	Next Stage Best Trainer 第6,7章 作文と解釈の16章 第2章	動名詞・分詞 不定詞	見・技・知 発問・小テスト等	2
	中間考査		見・技・知 発問・小テスト等	1
	Next Stage Best Trainer 第8章	比較	見・技・知 発問・小テスト等	1
6月	作文と解釈の16章 第3章	動名詞	見・技・知 発問・小テスト等	1
	Next Stage Best Trainer 第9章	代名詞	見・技・知 発問・小テスト等	2
	作文と解釈の16章 第4章	分詞	見・技・知 発問・小テスト等	2
	Next Stage Best Trainer 第10章 作文と解釈の16章 第6章	関係詞 主述関係	見・技・知 発問・小テスト等	2
	作文と解釈の16章 第8章	比較(1)	見・技・知 発問・小テスト等	2

	指導内容 【年間授業計画】	英語表現Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	期末考査		見・技・知 発問・小テスト等	1
	Next Stage Best Trainer 第11章	接続詞	見・技・知 発問・小テスト等	2
	作文と解釈の16章 第9章	比較(2)	見・技・知 発問・小テスト等	1
9月	Next Stage Best Trainer 第12,13章	前置詞・主語と動詞の一致	見・技・知 発問・小テスト等	1
	Next Stage Best Trainer 第12,13章	前置詞・主語と動詞の一致	見・技・知 発問・小テスト等	2
	作文と解釈の16章 第7章	関係詞	見・技・知 発問・小テスト等	2
	Next Stage Best Trainer 第14章	疑問文と語順	見・技・知 発問・小テスト等	2
	作文と解釈の16章 第12章	目的・結果・程度・時間	見・技・知 発問・小テスト等	1
10月	Next Stage Best Trainer 第15,16章	否定・省略・強調・時制の一致と話法	見・技・知 発問・小テスト等	2
	作文と解釈の16章 第11章	否定	見・技・知 発問・小テスト等	2
	中間考査		見・技・知 発問・小テスト等	1
	Next Stage Best Trainer 第17-1章	動詞の語法①	見・技・知 発問・小テスト等	2
	作文と解釈の16章 第13章	強調	見・技・知 発問・小テスト等	1
11月	Next Stage Best Trainer 第17-2章	動詞の語法②	見・技・知 発問・小テスト等	2
	作文と解釈の16章 第14章	譲歩・対比	見・技・知 発問・小テスト等	1
	Next Stage Best Trainer 第18章 作文と解釈の16章 第15章	形容詞・副詞の語法 条件・主張・根拠	見・技・知 発問・小テスト等	2
	Next Stage Best Trainer 第19章	名詞の語法	見・技・知 発問・小テスト等	2
	作文と解釈の16章 第16章	無生物主語・共通と省略	見・技・知 発問・小テスト等	1

	指導内容 【年間授業計画】	英語表現Ⅱの具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	期末考査		見・技・知 発問・小テスト等	1
	総復習	既習範囲の総復習	見・技・知 発問・小テスト等	1
	総復習	既習範囲の総復習	見・技・知 発問・小テスト等	1
	総復習	既習範囲の総復習	見・技・知 発問・小テスト等	1
1月				
	総復習	既習範囲の総復習	見・技・知 発問・小テスト等	2
	総復習	既習範囲の総復習	見・技・知 発問・小テスト等	2
	総復習	既習範囲の総復習	見・技・知 発問・小テスト等	2
2月				
3月				

豊多摩高等学校 令和5年度 総合的な探究の時間 年間授業計画

教科:(総合的な探究の時間) 科目:(総合的な探究の時間) 対象:(第3学年 A組~H組)

予定授業時数

1学期 13

2学期 14

3学期 3

年間 30

使用教科書:なし

使用教材:プリント

	指導内容 【年間授業計画】	総合的な探究の時間の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
4月	進路研究①	卒業後の進路決定について 2年次までに研究してきた進路について志望校の資料を集めて受験科目を調査する	関・見・技 プリント	1
	進路研究②	「第一志望宣言」を作成し、進路実現を図る決意を確認する。 遠足コースを協力しながら作成し、まとめる。	関・見・技 プリント	2
5月	進路研究③	8月までの学習目標を設定し、学習計画を作成する。	関・見・技 プリント	2
	行事②	合唱コンクール・記念祭への、クラスとしての取り組み方について相談する。		
	実力テスト	実力テスト	関・見・技 プリント	2
6月	行事③	合唱コンクールに向けてクラスで協力することができる。社会人基礎力(前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力)を養う。	関・見・技 プリント	2
	進路研究④	進路のしおりをもとに、今後の進路についての予定・推薦入試など受験に関わる内容について研究する。	関・見・技 プリント	2

	指導内容 【年間授業計画】	総合的な探究の時間の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
7月	実力テスト	実力テスト	関・見・技 プリント	2
9月	進路研究⑤	共通テストの資料をもとに出願についての確認をする。 夏の学習を振り返り、2学期の学習計画を立てる。	関・見・技 プリント	2
	行事④	記念祭・体育祭への参加により、社会人基礎力（前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力）を養う。	関・見・技 プリント	3
10月	進路研究⑥	9月模擬試験の振り返りを行い、今後の学習計画を見直す。	関・見・技 プリント	2
	進路研究⑦	受験候補校の資料を集め、検討し、受験校を選定する。	関・見・技 プリント	2
11月	進路研究⑧	模試の振り返り	関・見・技 プリント	2
	進路研究⑨	受験候補校の願書を取り寄せ、受験校を選定する。	関・見・技 プリント	2

	指導内容 【年間授業計画】	総合的な探究の時間の具体的な指導目標【年間授業計画】	評価の観点 方法	予定 時数
12月	進路研究⑩	学習の進捗状況を確認し、2月までの学習計画表を作成。受験校検討し、決定する。	関・見・技 プリント	1
1月	進路研究⑪	今後の受験日程を作成する。	関・見・技 プリント	3
2月				
3月				